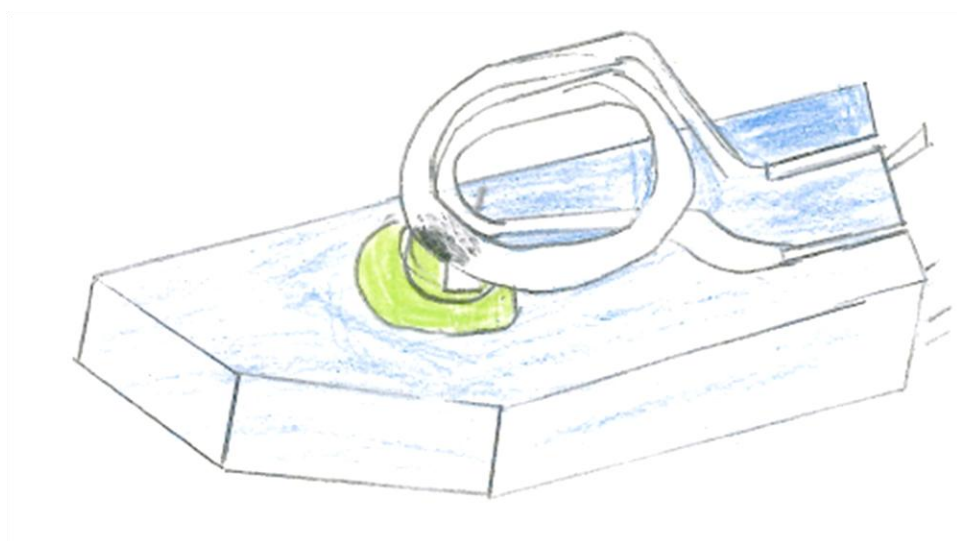


令和7年度科学技術教育普及活動
「サイエンスカー訪問活動」「理科実験・観察訪問研修」感想文集

こすもす

第55集



富山県総合教育センター

サイエンスカー「コスモス号」、感想文集「こすもす」のコスモスとは…

秩序ある調和のとれたシステムとしての宇宙を意味する「c o s m o s」に由来しています。

また、キク科の植物コスモスの花言葉として、白は「純潔」、赤は「調和」などが挙げられますが、児童の皆さんが純粋な目で自然を見つめ、その法則や秩序に気付いてほしい、そんな願いも込められています。



デジタル理科室 案内

サイエンスカー訪問活動や理科実験・観察訪問研修で活用した教材がたくさん紹介されています。ぜひご覧ください。

デジタル理科室 **検索**



<https://www.digirika.tym.ed.jp/>

表紙 絵

表

「 進め！ぼんぼん蒸気船 」

立山町立高野小学校

5年 畔田 綾志

「 楽しかったぼんぼん蒸気船 」

富山市立船嶽小学校

5年 丸山 千菜実

裏

「 水がピンク色にかわったよ 」

富山市立船嶽小学校

3年 丸山 麻尋

巻頭言

子どもたちの好奇心や探究心を育むために

富山県総合教育センターでは、子どもたちの好奇心や探究心を育むために、科学技術教育普及活動を行っています。この活動には二つの事業があります。一つは、県内の小学生を対象に昭和43年度から実施している「サイエンスカー訪問活動」です。科学に対する興味・関心を高めるとともに、科学的なものの方や考え方を育てることを目的とし、児童に対して楽しい理科の実験・観察等の指導を行っています。もう一つは、教員を対象に行う「理科実験・観察訪問研修」です。この事業は、小学校教員の理科に関する指導力向上を図ることを目的に、市町教育センターと協業して平成14年度から実施しています。

この度、これら二つの事業の活動記録として、参加された児童や先生方の感想と活動概要を集録した『こすもす』第55集を発売できますことは誠に喜ばしく、ご協力とご支援をいただいた皆様に心より感謝申し上げます。

特にサイエンスカー訪問活動では、実際に児童と直接触れ合うことから、児童の身近な題材から教材を開発し、実験・観察やものづくりを通して、児童が「できた」喜びを味わい、「なぜ」を追究して理解できるように工夫や改善をしています。この記録集の感想文を読むと、参加児童の驚きや感動が率直に表現されており、実験などを通して科学に対する興味・関心が子どもたちの心の中から湧き上がってくる様子がうかがわれます。実際に小学校を訪問し、子どもたちが本当に楽しそうに実験等に取り組む様子を拝見しましたが、好奇心で満ちた目の輝きを目の当たりにして、大変感銘を受けました。実は私自身も小学生の頃にサイエンスカー訪問活動を体験したのですが、その時の感動を思い出すとともに、この活動がこんなにも長く続いている理由を改めて知ることができたような気がします。

当センターでは、この他にも、とやま科学オリンピックの実施、高校生による科学の甲子園や中学生による科学の甲子園ジュニアへの出場に係るサポート、高校生を対象とした生徒実習、「デジタル理科室」の運営など、子どもたちの科学的な才能を伸ばす様々な事業に取り組んでいます。とりわけ科学の甲子園ジュニアでは、本県チームがこれまで2度全国優勝するなど、輝かしい成果を上げています。また、観察・実験教材等を提供するデジタル理科室のコンテンツは大変充実しており、県内外からも多くのアクセスがあり、好評をいただいております。

AIやIoTなどの技術は近年目覚ましい発展を遂げていますが、こうした技術の急速な進展により社会が激しく変化し、多様な課題が生じている今日においては、様々な情報を活用しながらそれを統合し、課題の発見・解決や社会的な価値の創造に結びつけていく資質・能力の育成が求められており、科学教育の果たす役割は一層重要性を増しています。当センターでは、これからも科学技術教育普及活動を通して、児童が身近な不思議に気付き、児童の「知りたい」、「学びたい」という思い、好奇心・探究心を一層引き出す機会となるよう、サイエンスカー訪問活動や理科実験・観察訪問研修などの活動を更に充実させ、本県の理科教育等の推進に寄与してまいります。皆様のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

令和8年3月

富山県総合教育センター
所長 辻本 努

目次

巻頭言

富山県総合教育センター 所長 辻本 努

サイエンスカー訪問活動

1. 朝日町立あさひ野小学校	3
「つぎもやりたいな シャぼんだま」	1年 金森 茉叶
(絵) 1年 谷田 涼	
「二年生の空気の思い出」	2年 中西 楓菜
(絵) 2年 野尻 仁那	
「楽しかったカップ虫作り」	3年 伊藤 尊
(絵) 3年 大井 由輝	
2. 富山市立水橋東部小学校	5
「たのしかった空気あそび」	2年 藤木 柊介
(絵) 3年 麻柄 睦彦	
「ホバー、ふしぎだな」	4年 神田 怜奈
(絵) 4年 菅田 彩乃	
「わくわくドキドキの火山噴火体験」	6年 野澤 由凧
(絵) 6年 開井 美羽	
3. 富山市立福沢小学校.....	7
「風せんホバークラフトをつくったよ」	2年 矢口 泰成
(絵) 1年 齊藤 秀	
「地球の歴史を感じた化石ほり体験」	5年 齊藤 沙織
(絵) 6年 宮原 ほたる	
4. 富山市立小見小学校.....	8
「葉脈しおりづくりにびっくり！」	6年 泉 テオ慶弥
(絵) 6年 岡崎 梓央	
5. 富山市立神通碧小学校	9

「サイエンスカーがきた！」	2年 赤座 千花子
(絵) 2年 惣名 岳寛	
「鏡の不思議」	4年 山本 一貴
(絵) 3年 今井 貫太	
「サイエンスカー訪問」	6年 生須 風羽
(絵) 5年 赤座 芽以子	
6. 滑川市立東加積小学校	11
「サイエンスカー訪問」	2年 広瀬 丞
(絵) 1年 尾嶋 華凧	
「たくさん学んだ光、鏡のふしぎ」	4年 生駒 千尋
(絵) 4年 石川 結彩	
「サイエンスカー訪問活動で、学んだことや楽しかったこと」	6年 澤井 歌
(絵) 5年 島 花衣那	
7. 南砺市立福光南部小学校	13
「楽しい浮沈子」	4年 岡島 蒼依
「虹をつくる」	5年 松井 美緒
(絵) 5年 上口 夢輝	
「化石ほり」	6年 高島 晴香
(絵) 6年 常本 歩花	
8. 富山市立船舥小学校.....	15
「高くとんだよ」	2年 出田 誠一郎
(絵) 1年 西 彩花	
「初めて知った空気の力」	3年 山崎 千尋
(絵) 4年 丸山 陽大	
「火をつけると進んだ蒸気船」	5年 小室 夏穂
(絵) 6年 町 実成	
9. 富山県立にいかわ総合支援学校	17
10. 富山市立古沢小学校.....	18
「長くとんだ紙ひこうき」	2年 徳中 琉惺
(絵) 1年 ふるかわ りん	

「サイエンスカーで楽しい小さな生き物観察」	4年	今村 直緒太
(絵) 3年 カリーク・ムハンマド・ルマーン		
「もっと知りたい月のこと」	5年	前田 篤紀
(絵) 5年 引網 あか梨		
11. 富山市立浜黒崎小学校		20
「空気のペンきょう楽しかったよ」	2年	宝田 涼駕
(絵) 1年 江口 充希		
「初めてのモーター作り」	5年	長崎 聡志
(絵) 5年 長谷川 那緒		
「月と地球の関係」	6年	河井 風凱
(絵) 6年 水野 椿		
12. 立山町立高野小学校.....		22
「楽しかったシャボン玉あそび」	2年	飯田 星奏
(絵) 1年 新井 禄久		
「空気の力ってすごいな」	4年	尾山 杏
(絵) 3年 山口 沙知		
「すごいぞ、蒸気船」	6年	沢越 空
(絵) 5年 デュラン 絵美		
13. 富山県立富山総合支援学校		24
(絵) 4年 米島 優太 南平 結衣		
14. 氷見市立海峰小学校.....		25
「ふしぎな空気ほう」	2年	木下 大獅
(絵) 1年 仲谷 日夏莉		
「サイエンスカーで、おもしろいおもちゃを作ったよ」	4年	山崎 陽菜
(絵) 3年 リオ ミン セツ		
15. 富山県立富山視覚総合支援学校		26
「サイエンスカーほう問活動をやってみて」	5年	柴田 隼哉
16. 南砺市立利賀学舎.....		27
「たのしかった紙コップター」	1年	田木 まなみ
(絵) 1年 田木 まなみ		

「ちょっと悔しかった熱気球づくり」	4年 高林 佑衣	
(絵) 4年 高林 佑衣		
「化石について」	6年 福岡 旺希	
(絵) 5年 石黒 巡		
17. 富山県立高志支援学校		29
	2年 村山 湊音	
18. 砺波市立鷹栖小学校.....		30
「サイエンスカーで心に残ったこと」	4年 若松 宗佑	
(絵) 4年 畠山 慶大		
「ロウソクについて知ったこと」	5年 田嶋 暁采	
(絵) 5年 大浦 結生		
「ぐんぐん進む 蒸気船」	6年 柴田 悠杜	
(絵) 6年 宮腰 喜乃		
19. 氷見市立灘浦小学校.....		32
「紙ひこうき作り」	2年 北島 天染	
(絵) 1年 坂本 季優		
「楽しかったカップ虫作り」	3年 橋本 朝登	
(絵) 4年 宮本 優愛		
「光について勉強して」	6年 高野 伶菜	
(絵) 6年 黒川 杏		
20. 射水市立金山小学校.....		34
「楽しかった紙ひこうきづくり」	2年 松本 莉亜奈	
(絵) 1年 高橋 みのり		
「サイエンスカーの活動（カップ虫作り）で心に残ったこと」	4年 山本 桜子	
(絵) 3年 竹中 望結菜		
「楽しかったモーターづくり」	6年 才崎 海旺	
(絵) 5年 徳中 宗次郎		
21. 富山市立岩瀬小学校.....		36
「たくさんとんだよ！自分の紙ひこうき」	2年 細井 梓葉	
(絵) 1年 古川 偉紋		

「音遊びをしてみて思ったこと」	3年 黒田 朱里
(絵) 3年 千坂 いろは	
「空気と水がつくるふしぎな噴水」	4年 豊田 彩栄
(絵) 4年 松村 胡桃	
22. 南砺市立上平小学校.....	38
「紙コップで作る紙コプター」	2年 田中 楓子
(絵) 1年 このお じょうたろう	
「かんたんに作れるの！！たこ作り」	4年 山下 大二郎
(絵) 3年 前本 花蓮	
「星の学習」	5年 前本 蘭
(絵) 6年 中島 もも	
23. 射水市立下村小学校.....	40
「楽しかったサイエンスカー」	2年 刑部 英茉
(絵) 1年 まの はるき	
「サイエンスカーで学んだ三つのこと」	4年 刑部 奏佑
(絵) 3年 堀田 果鈴	
「新しい発見」	6年 島倉 渚
(絵) 5年 山村 梨緒	
24. 黒部市立若栗小学校.....	42
「サイエンスショー とってもたのしかったよ」	1年 金子 茉央
(絵) 1年 長谷川 昊汰	
「おもしろかったサイエンスカーほうもん」	2年 番場 心珀
(絵) 2年 横田 歩乃禾	
「サイエンスカーで学んだ化石の世界」	5年 長島 華瑠
(絵) 5年 吉澤 采花 関口 瑠菜	
25. 入善町立ひばり野小学校.....	44
「サイエンスカーで楽しかったこと」	2年 長原 かずき
(絵) 1年 おおいえ あかり	
「空高くまいあがれ！」	4年 大割 仁心
(絵) 3年 百石 ちひろ	

「サイエンスカーを体験して」	6年 坂東 侑	
(絵) 5年 金森 優介		
26. 富山県立となみ総合支援学校		46
「くうきあそび」	4年 ゆあさ ごう	
(絵) 4年 稲葉 葵		
「サイエンスカーをふりかえって」	6年 長谷 翼	
(絵) 5年 齋藤 柊真		

令和7年度「サイエンスカー訪問活動」訪問校一覧	49
令和7年度「サイエンスカー訪問活動」学習テーマ一覧	51
令和7年度「理科実験・観察訪問研修」訪問機関等一覧	52
「理科実験・観察訪問研修」受講者アンケートの記述から	52
令和7年度「理科実験・観察訪問研修」内容等一覧	52

資料

科学技術教育普及活動の概要	54
科学技術教育普及活動のあゆみ	55
科学技術教育普及活動の参加者数・受講者数等の経過	57

編集後記

サイエンスカー訪問活動の様子 ～その1～



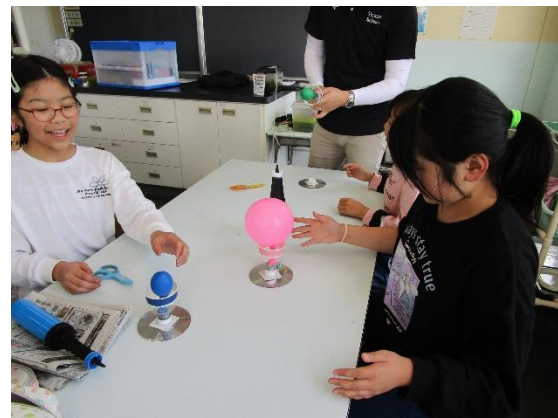
(富. 水橋東部小学校)
バーチャル火山噴火



(富. 福沢小学校)
砂の中の宝物探し



(富. 神通碧小学校)
鏡遊び



(富. 水橋東部小学校)
風船ホバークラフト作り



(富. 神通碧小学校)
ミクロの世界を観察しよう



(南. 福光南部小学校)
浮沈子で遊ぼう

サイエンスカー訪問活動の様子 ～その2～



(富. 船嶺小学校)
噴水遊び



(富. 船嶺小学校)
ぽんぽん蒸気船



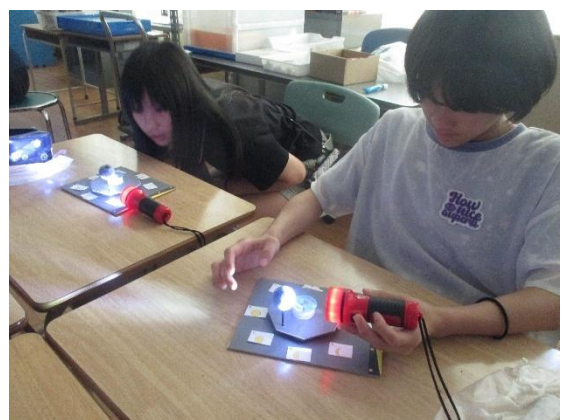
(富. 古沢小学校)
小さな生き物の観察



(砺. 鷹栖小学校)
ろうソクの科学



(砺. 鷹栖小学校)
骨と筋肉の働き



(富. 古沢小学校)
月の満ち欠け

1. 朝日町立あさひ野小学校

「つぎもやりたいな しゃぼんだま」

1年 金森 茉叶

ちいさなしゃぼんだまがいっぱいできてきました。うちわをふったら、ふぁーっといっぱいできてきました。おおきなしゃぼんだまもつくりました。ふうせんみたいなかたちになりました。とってもきれいでした。わたしもたのしかったし、みんなもたのしんでいました。

さいごにひとりずつ、めがねをして、しゃぼんだまのなかにはいりました。ぷるぷるして、おむらいすみたいなかたちをしていました。とってもたのしかったです。またやりたいです。



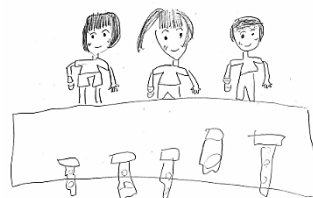
(絵) 1年 谷田 涼

「二年生の空気の思い出」

2年 中西 楓菜

きょうは、サイエンスカーをたのしみにしていたので、うれしくてたまらなかったです。

まさか、ミニくうきほうをつくるとおもっていなかったの、うれしかったです。くうきほうをうえにむけてたたくと、けむりがまるになって、さいごは、おおきなくうきほうがでてきて、おおきなまるがまわってとおくまでとんですごいとおもいました。いつでもサイエンスカーがあると嬉しいです。これからも、くうきほうであそんでたのしいじかんをふやしたいです。



(絵) 2年 野尻 仁那

「楽しかったカップ虫作り」

3年 伊藤 尊

はじめにカップ虫の絵をきめました。ぼくは、どれにしようかまよったけど、サソリをえらびました。あなをあけたり、あなにひもを通したり、かん電池にテープをまいたりするところがむずかしかったです。でも、先生に教えてもらってみんなでいっしょに作ったので楽しかったです。さいごに、みんなでカップ虫であそびました。動き方がおもしろかったです。ゴムって、もどろうとする力がすごいことが分かりました。家でも作ってみたいなと思いました。



(絵) 3年 大井 由輝

2. 富山市立水橋東部小学校

「たのしかった空気あそび」

2年 藤木 柊介

大きい風せんを、上の方に上げるとふわふわと高くまでとびました。空気をとじこめたら、ふわふわになって、上の方にとぼしやすくてできることが分かりました。

ミニ空気ほうを作るのがむずかしかったです。一ばんむずかしかったのは、風船をしぼるところです。あなに風船の先の方を入れるところがうまくいかなかったからです。先生といっしょにがんばってしぼりました。うまく作れて、まと当ても楽しかったです。

小さい空気ほうをたたくと、白くてまるいけむりがまま上に出て、天じょうぐらいまでとびました。大きな空気ほうは、ななめ上の方に大きなけむりのわっかが、よそよりも2ばい遠くまでとんですごいと思いました。

空気は見えないけれど、空気あそびで、風船やけむりで見ることができ、すごいと思いました。



(絵) 3年 麻柄 睦彦

「ホバー、ふしぎだな」

4年 神田 怜奈

わたしは、ホバーがふしぎだなと思いました。ホバーのまん中から空気が出て、円ぼんの横から空気がぬけるだけで、スーッと動いていて、びっくりしました。

先生の話を知っていると、

「空気で少しういている。」

と説明されました。空気だけでういていると聞いて、それもおどろきました。

風船ホバークラフト作りでは、チューブに風船をつけて、ペットボトルにさしこむところがむずかしかったです。風船の空気を入れるところが小さくて、チューブにつけにくかったけれど、空気がぬけないようにつけることができました。空気がぬけると、なかなかものがうかないから気をつけて作りました。作った風船ホバークラフトがうまく動いたので、うれしかったです。

さいごに、大きいぎぶとんくらいのホバーに乗りました。空気でういて、たくさん回って目が回ったので、少しこわかったです。

来年も、サイエンスカー体験ができれば、うれしいです。



(絵) 4年 菅田 彩乃

「わくわくドキドキの火山噴火体験」

6年 野澤 由風

私は、今日の「バーチャル火山噴火体験」を通して、火山の噴火の仕方やマグマにはさらさらタイプとどろどろタイプがあることを初めて知って驚きました。

活動で特に楽しかったことは、石膏とバーミキュライトと重曹を混ぜてマグマを作ったことです。混ぜた後どうなるのかを想像しながら、わくわくした気持ちでマグマを作りました。

いよいよ噴火の体験です。ドキドキしながら噴火を待つと、事前に見せていただいた本物の火山の噴火の様子と同じようにマグマが流れてきて、とてもびっくりしました。さらさらタイプのマグマは流れが速くあっという間に全体に広がり、どろどろタイプはゆっくり流れ出て、同じ所に重なる傾向があると思いました。

これまでは火山の噴火についてあまり知らなかったけれど、今日の体験で火山の噴火に興味をもちました。これから自分でもくわしく調べてみたいと思います。



(絵) 6年 開井 美羽

3. 富山市立福沢小学校

「風せんホバークラフトをつくったよ」

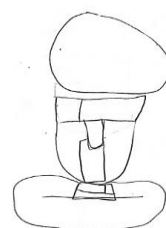
2年 矢口 泰成

5月28日にホバークラフト体験がありました。ぼくは、ホバークラフトのことを知らなかったけれど、空気のでうごくことがわかりました。水の上でも、ちじょうでも、はしることができて、すごいなと思いました。

ホバークラフトをつくる時、くぎをうつところがありました。じぶんのゆびをたたきそうになってびっくりしたけれど、あんぜんに気をつけてつくることができました。

つくったホバークラフトであそんでみると、コントロールがむずかしかったけれど、どんどんうまくなってうれしかったです。さいごに、ホバークラフトというのりものによって、とてもたのしい気持ちになりました。

ぼくは、サイエンスカーほうもんの、ぜんぶがおもしろかったし、みんなと風せんホバークラフトをつくることができてえがおになれました。



(絵) 1年 齊藤 秀

「地球の歴史を感じた化石ほり体験」

5年 齊藤 沙織

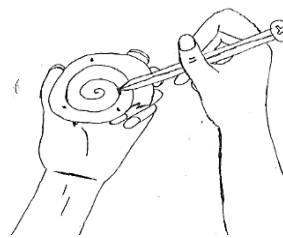
私は、今回の体験でいろいろなことを学びました。

まず、最初に化石のでき方を学びました。私は、複雑な仕組みで化石ができていることを知り、化石はとても貴重なんだなと思いました。そして、何億年も前にどんな生き物がいて、どんな生活を送っていたのかを知ることができる化石はとてもすごいと思い、化石のことをもっと調べたくなりました。

次に、化石ほり体験をしました。化石が見えるまで石をけずるのにとても苦労しました。でも、化石が見えてからの方が大変でした。細かいところをけずるときに、石が動いてけずりたい場所をけずれなかったり、力の加減が分からず、うまくほり進められなかったりしました。でも、慣れてきたら思うようにけずれるようになってきました。きれいに化石がほれたときは、うれしかったです。

最後に、地球が生まれてからの46億年間をメジャーで体感しました。私たちが生きているのは地球のれきしから見ると、ほんの少しだけということが分かり、びっくりしました。

私は、今回の体験から、地球には長いれきしがあることを感じました。これからは私たちが住む地球を大切に思いながら、生活していきたいと思います。



(絵) 6年 宮原 ほたる

4. 富山市立小見小学校

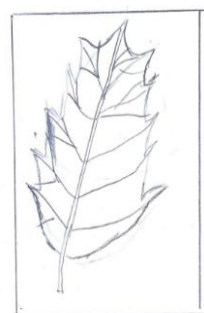
「葉脈しおりづくりにびっくり！」

6年 泉 テオ慶弥

今日のサイエンスカーの実験では、葉脈が見える葉を使って、しおりづくりをしました。最初に、水酸化ナトリウムの入った液に葉をつけてしばらく置き、葉の肉をふやかしました。そのあと、歯ブラシで優しくシャツシャツとこすっていくと、葉の肉がどんどん取れて、葉脈だけがきれいに残りました。強い薬品を使っているの少しドキドキしましたが、水酸化ナトリウムの力にとっても驚きました。けれど、葉脈は思ったよりもしっかりしていて、力を入れすぎなければこわれることはありませんでした。

肉を取ったあとは、葉脈に好きな色をぬって、ラミネートフィルムにはさんでラミネートしました。使った葉は、ヒイラギモクセイというトゲトゲした葉でしたが、ラミネートすると、まるで売っているしおりのように、すてきに仕上がりました。科学の力と自分の手で作品を作れたことが、とても楽しかったです。

ふだんはなかなかできないような実験を体験させていただいて、とてもわくわくしました。家でもちがう種類の葉で作ってみたいし、自分だけのしおりとして読書に使っていきたいです。自然の形や仕組みにふれて、科学の不思議さとおもしろさを実感できた時間でした。



(絵) 6年 岡崎 梓央

5. 富山市立神通碧小学校

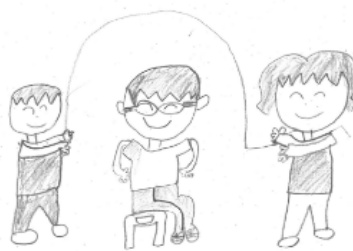
「サイエンスカーがきた！」

2年 赤座 千花子

きょうは学校にサイエンスカーがきました。いろんなシャボン玉をつくりました。

まず、ヤクルトのカップとストローでふつうのシャボン玉をつくりました。つぎは、ストローをみじかく切ったものをまるくくつつけたものをつかいました。わたしは、小さいシャボン玉がたくさんできると思いましたが、やってみるとまわりがたくさんのシャボン玉であわあわになりました。長いひもでシャボン玉をつくろうとしたとき、わたしは「どんなふうになるのかな」と思っていました。サイエンスカーの先生がひもを長なわのようにまわすと、大きいシャボン玉ができました。さいごに大きなシャボン玉の中に入れてもらいました。中から見たシャボン玉はキラキラしていてきれいでした。「すごい！こんなふうに見えるんだ」と思いました。

サイエンスカーでつくったシャボン玉を、いえでもかぞくといっしょにやってみたいです。



(絵) 2年 惣名 岳寛

「鏡の不思議」

4年 山本 一貴

最初の「鏡で遊ぼう」では、折りたためる鏡の間にウルトラマンの人形を置いて見ってみました。直角に開いたときは、ウルトラマンが4体映りましたが、鏡の角度を小さくしていくと、ウルトラマンがどんどん増えていきました。最後は10体以上になったので、とても面白かったです。

次に、万華鏡をつくりました。できあがった万華鏡をのぞくと、同じ形がいくつも見えたので、びっくりしました。万華鏡を回すと、いろいろな模様が変わったので、模様の種類がたくさんあってきれいだと思います。友達の万華鏡と交換して見合いました。ビーズの量や色の違いで、できる模様が全く違ったので、不思議でした。家に持ち帰って見せると、母や弟も驚いていました。万華鏡の回し方を工夫して、楽しむことができました。



(絵) 3年 今井 貫太

今回のサイエンスカー訪問では、今まで見たことのないものをたくさん見ることができてうれしかったです。

最初に、ミジンコを観察しました。プレパラートを作って肉眼で見て大きさを実感したり、実際に顕微鏡でさらに細かく見たりしました。ミジンコはカバーガラスの間に挟まれていたため、しっかりと観察できました。よく見てみるとミジンコの体はすき通っていて、一本の線のようなものがありました。小さな微生物なのに体の構造があって面白いと思いました。

次に、ボルボックスを見ました。私のグループの顕微鏡では見つけれなかったのですが、他のグループのものを見せてもらいました。ボルボックスは丸くて中に小さい粒がいくつもありました。他にも髪の毛を観察しました。いつも見ている髪の毛を細かく見ることができて面白かったです。

小学校でのサイエンスカー訪問は、これまでに何度かあり、どの回も楽しく活動することができました。活動の中での学びを、これからの学習や中学校での学習に活かしていきたいです。



(絵) 5年 赤座 芽以子

6. 滑川市立東加積小学校

「サイエンスカー訪問」

2年 広瀬 丞

空気砲は、ペットボトル1本と風船をつかいます。風船は、大人のゆび1本分切ります。テープ2本をはって作るとかんせいです。みなさんもぜひ作ってみてください。

ぼくが一ばん楽しかったことは、大きい風船であそんだことです。あまりにも大きくて、あそぶとボンとすごく大きい音がなりました。赤い風船や白い風船がありました。風船は、すごくはねて楽しかったです。

2つ目は、まと当てです。さいしょに作った空気砲でまとに当てます。また、ふしぎのダンボールは、ダンボールをたたくだけで、ふしぎな空気が出てきました。「わ」の形の空気がたくさん出てきました。たまに、「わ」にならないものもあったけれど、大きなわっかが出てきておもしろかったです。



(絵) 1年 尾嶋 華風

「たくさん学んだ光、鏡のふしぎ」

4年 生駒 千尋

わたしは、光の反ししゃを利用して万華鏡を作りました。光は、まっすぐに進むが、鏡に反ししゃするので、万華鏡の中はたくさん見えるそうです。万華鏡を回したり、たたいたりするとともようや色が変わるのでとてもふしぎです。万華鏡を作るときは、鏡に指もんをつけないようにがんばりました。くろうしたけれど、上手にできてよかったです。

すごいと思った事は、レーザーポインターです。けむりの中にレーザーを通すもので、光がまっすぐに進んでいることがよく分かります。とてもおもしろくてすごいと思いました。また、分度器の用紙の上に紙をおき、フィギュアをおく実けんもおもしろいと思いました。鏡の角度が小さくなるにつれて、鏡にうつるフィギュアの数が増えていきました。フィギュアをたおして鏡を見てみると、フィギュアのおいた向きが同じ物と違う物がありました。

わたしは、あらためて科学のふしぎは無限大だと思いました。これからも、科学のふしぎに目をつけ、たくさん楽しい、おもしろいを見つけていきたいです。わたしは、もっと科学が好きになりました。



(絵) 4年 石川 結彩

「サイエンスカー訪問活動で、学んだことや楽しかったこと」

6年 澤井 歌

私が、サイエンスカー訪問活動で学んだことは、月の形はどのようにして変わるのかということでした。

私は小さいころ、月を見るのがとても好きでした。いつも外に出た時に必ず空を見て、月があるのを確認していました。毎日見ているうちに、月の形がじょじょに変わっていることに気が付いた私は、「どうして月の形が変わるのか」を、不思議に思い、理由を必死に考えていました。しかし、答えが見つからず、あきらめていました。でも、今回のサイエンスカー訪問で、月の形の秘密について考えることができました。

最初に、私たちがよく見る月は、光って見えるけれど、実際月は光っておらず、太陽の光の明るさが月に当たって、月が光って見えることを教えてもらいました。次に、月の動きが分かる模型＝バーチャルムーンを作りました。パーツとパーツをくっつけ、完成した月に太陽の代わりにライトの光を当てて、月の形を調べました。月の場所によって、地球からの見える月の形が変わることが分かりました。好きな月について、楽しく学ぶことができ、とても楽しかったです。



(絵) 5年 島 花衣那

7. 南砺市立福光南部小学校

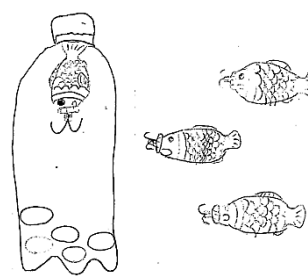
「楽しい浮沈子」

4年 岡島 蒼依

浮沈子のおもちゃを作りました。ペットボトルをおすと、中に浮いている浮沈子が水圧によってしずみます。手をはなすと、浮沈子は浮かんでいきます。おしたりはなしたりすると、浮沈子は沈んだり浮いたりします。その動きがとても面白いです。作ったおもちゃは、そんな浮沈子の性質を利用して遊ぶものです。

魚の形の容器の先にフックが付いたものが浮沈子になります。ペットボトルをおすと、魚がしずんでフックにリングをひっかけます。手をはなすと、魚がリングをひっかけて浮かんでいきます。つまり、輪っかをつるおもちゃです。

ヤクルトの容器で作った輪っかは、かんたんにつれますが、シリコンの輪っかは小さくてなかなかつれませんが、つい、何回もおしたりはなしたりして遊びました。うまくつれるように、たくさんチャレンジしたいと思いました。



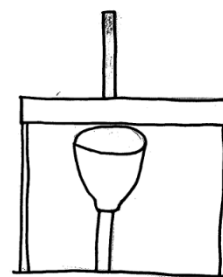
「虹をつくる」

5年 松井 美緒

初めて虹をつくりました。穴を空けた空き缶に光を当てると中に虹ができました。意外と簡単に虹をつくることができおどろきました。水を使うと思っていましたが、全く使いませんでした。

私がすごいと思ったのは、いろいろな種類の虹をつくれたことです。空き缶に蛍光灯の光を当てた時と、LEDライトの光を当てた時を比べると、違う虹ができました。光の種類が変わると、できる虹も変わることが不思議だなと思いました。

家でもいろいろな虹をつくる実験をしたいです。



(絵) 5年 上口 夢輝

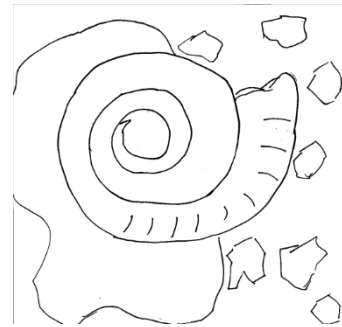
「化石ほり」

6年 高島 晴香

砂のかたまりをけずっていくと化石が出てくると聞いて、とてもわくわくしました。どんな形の化石が出てくるのか楽しみにしながらけずりました。しかし、細かいブラシで少しずつけずっていくのでとても大変でした。実際に化石をほっておられる方々は、本当にすごいなと思いました。

砂の中から化石が出てくると、がんばったかいがあったと思いました。出てきたのはアンモナイトの化石でした。大事にしたいと思いました。

化石をほるという経験はなかなかできないことなので、とてもよい体験になりました。



(絵) 6年 常本 歩花

8. 富山市立船嶺小学校

「高くとんだよ」

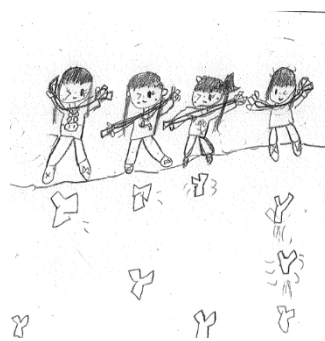
2年 出田 誠一郎

ぼくは、はじめ、いろいろなたねが、空をとぶ動画を見たとき、「おもしろいたねが、たくさんあるのだな」と思いました。動画を見終わったら、「じゃあ、それを作ってみましょう。」と言われてびっくりしました。自分で作れるとは思わなかったからです。

けれど、作ってみたら、かんたんにつくれました。

とばすのは、はじめはうまくいなくて、3回ぐらいれんしゅうしました。うでを前に出してとばすより、うでを上へのぼしたほうが、羽が手に当たらず、上手に高くとぶことがわかりました。

さいごに、みんなでとばしたとき、ぼくが一番高くとばすことができたと思います。うれしかったです。



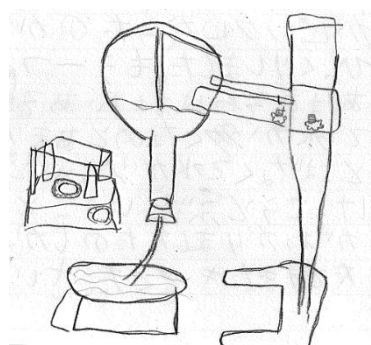
(絵) 1年 西 彩花

「初めて知った空気之力」

3年 山崎 千尋

ぼくは、フラスコの中に入った空気を温めると、気圧が水をおして、水が上に行くことを初めて知りました。ぎゃくに、フラスコの中にある空気を冷やすと、シャボンえきのまくがへこむことも、初めて知りました。

水を温めて、ふん水にするとき、空気がいっぱいある方が、長く、高く、水がとぶことがわかりました。水とお湯と空気だけで、こんなに楽しい実験ができて、とても楽しかったです。来年も、サイエンスカーの方に来ていただきたいです。



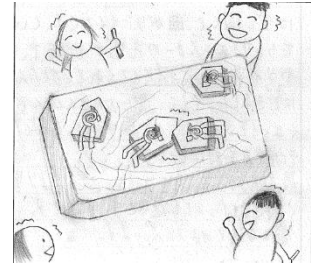
(絵) 4年 丸山 陽大

「火をつけると進んだ蒸気船」

5年 小室 夏穂

私は今回、火と水で蒸気を作り、蒸気ので船を動かせることを学びました。そこで私が思ったことは、昔の大きな蒸気船は、もっと大きな火や、たくさんの水を使って動かしていたのだろうけれど、大きな火をつけると、船が火事になるのではないかということです。でも、火事にならずに、世界中の海を航海していたのだから、火事にならないように船のつくりを工夫していたのだと思います。昔の人は、やっぱりすごいな、と思いました。

船を作るのは少し難しかったけれど、とても楽しかったし、うまく動いたときはうれしかったです。



(絵) 6年 町 実成

9. 富山県立にいかわ総合支援学校

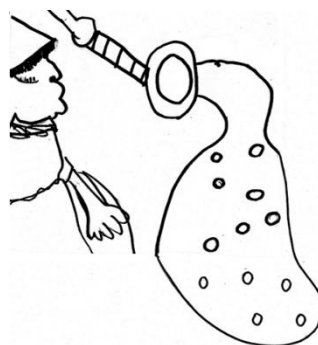
「しゃぼん玉遊び」

しゃぼんだまが おおきくて びっくりした。きらきらみえたよ。

3年

しゃぼんだまが はっしゃするのが たのしかった。さわるとわれるよ。

3年



(絵) 4年 中川 新太

「空気遊び」

ペットボトルくうきほうで まとを なんかいもたおすことが たのしかったよ。

6年

おおきなくうきほうから けむりのわが でてきてびっくりしたよ。

6年



10. 富山市立古沢小学校

「長くとんだ紙ひこうき」

2年 徳中 琉惺

ぼくは、今日、サイエンスカー教室で、紙ひこうき作りをしました。紙ひこうきを作っているさい中に、「たにおり」など、分からないところがあったので、サイエンスカーの先生に、「ここ、どうすればよいですか。」ときくと、折り方を教えてくださいました。また、うまくとばないときにそうでしたら、「羽やもち手をきれいにおるといいよ。」と教えてくださいました。きょ年は、しゃぼん玉について教えていただいたので、紙ひこうきやしゃぼん玉のちしきをこんなにもっておられるのがすごいと思いました。



(絵) 1年 ふるかわ りん

とばすときに、わゴムのぼうを上にもつけたら、体いくかんの天じょう近くまでとんでうれしかったです。

これからも教えてください。ぼくは、もっとたくさんを知りたいです。

「サイエンスカーで楽しい小さな生き物観察」

4年 今村 直緒太

ぼくは、サイエンスカー教室で楽しかったことが二つあります。

一つ目は、小さなアリの観察です。たくさん種類のアリがのっている図鑑の中から、観察したアリがどれなのかを考えました。正解できなかったけれど、体の特徴などをよく観察することで、また一つ、虫に関する知識を増やすことができました。答えは、予想していたものと全く違う、ヤマトアシナガアリでした。

二つ目は、グラウンドに行き観察したことです。グループを決めて、いろいろな生き物を見つけて観察しました。最初に見つけたのは、家の周りでは見たことがなかった、小さな小さなアリです。「見るべー」という虫眼鏡と虫かごが合わさった道具を使って観察しました。大きく見えるので、観察して気付いたことを「今村直緒太図鑑」に書いて、登録しました。



(絵) 3年

カリーク・ムハンマド・ルマーン

ぼくは、この学習を通して、小さな虫をよく見ると、体のつくりや色などおもしろいことがたくさんあるとわかりました。来年のサイエンスカー訪問の活動も楽しみです。

「もっと知りたい月のこと」

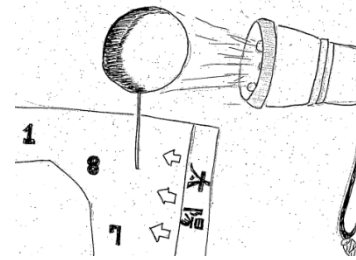
5年 前田 篤紀

今日のサイエンスカー教室では、「月の満ち欠け」について学びました。

まず初めに、星の動きや太陽の動きが分かる映像や図を見ながら、太陽と月の関係をとっても分かりやすく教えていただきました。その後に、月の満ち欠けを調べるための「バーチャルムーン」を作りました。これは、月模型に光を当てたり、動かしたりして、実際の月を再現することができ、月が自分たちからどのように見えるのかが分かるものです。

バーチャルムーンを使って月の満ち欠けを調べると、満月になった後は右側から月が欠けていき、新月になった後は左側から月が見え始めることが分かりました。太陽の光で反射した月を、ぼくたちがいつも見えているということを知り、6年生になったときにも今日の学習を覚えておきたいと思いました。また、ぼくは「なぜ太陽が欠けないのか」「夜の間は太陽がどこにあるのか」と疑問に思っていたが、今日見せていただいた映像やバーチャルムーンでの実験で、その答えが少し分かった気がします。

最近、見える月の形に名前があることも国語の学習で学びました。もっと月について調べていきたいなと思いました。



(絵) 5年 引網 あか梨

11. 富山市立浜黒崎小学校

「空気のべんきょう楽しかったよ」

2年 宝田 涼駕

きょうは、サイエンスカーで空気のべんきょうをしました。

ぼくのころにのこったことは、二つあります。

一つ目は、空気ふうせんです。どうしてかという、空気ふうせんをなげると、思ったより空気ふうせんがとんですごかったからです。まっすぐ遠くまでとんでひこうきみたいでした。

二つ目は、だんボールのじっけんです。どうしてかという、ドーナツみたいなわっかがでてくるのがすごかったからです。小さいだんボールのときは、小さいわっかだったけれど、大きいだんボールだと大きいわっかがでてきてびっくりしました。

3年生からはじまる理科のべんきょうが楽しみになりました。



(絵) 1年 江口 充希

「初めてのモーター作り」

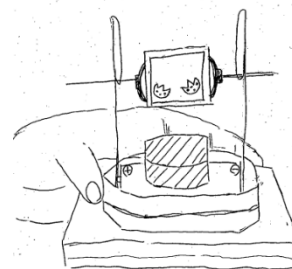
5年 長崎 聡志

僕は今日、サイエンスカーの学習でモーター作りに挑戦しました。事前に先生からモーターを作ると聞いて「モーター？ 車でも作るのかな？」と思い、ワクワクしていました。

そして、実際にモーター作りの説明を聞くと、中学生レベルの制作だと聞いて驚きました。それでも、真剣に話を聞いて、エナメル線を巻いたり、やすりでけずったりしました。その時、指導員の方に「速いね」とほめてもらえたことが、とてもうれしかったです。エナメル線をやすりでけずるのはとても気持ちよくて楽しかったのですが、片方はエナメル線を全部けずるのに、どうして反対側は半分しかけずらないのか、疑問でした。3学期にはもう一度授業で電気の学習をするので、そのときにこの疑問を解決していきたいです。

できあがったモーターは、最初に想像していたものとは違っていました。どうやったら回るのだろうと考えていると、指導員の方が磁石を近づけて、回してくださいました。その姿を見て、「これがモーターなんだ！」と感動しました。モーターが回り出した瞬間が、今回のサイエンスカーで一番うれしい瞬間でした。

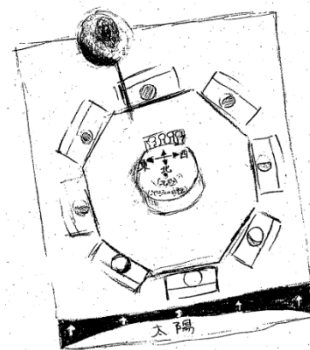
今回のモーターは電池一個で、エナメル線はみんな同じ長さでしたが、電池を増やしたり、エナメル線をもっとたくさん巻いたコイルを使ったら、モーターはどうなるのか気になりました。楽しく作れて、疑問ももてた、学びのある時間でした。



(絵) 5年 長谷川 那緒

ぼくは、月の満ち欠けのことについて、「なぜそうなるのか」をあまりうまく想像することができていませんでした。しかし、サイエンスカーに参加し、工作をしながら学習することができて、月や太陽、地球の位置関係などの宇宙の状況をうまく思い浮かべながら地球からの月の見え方の変わり方について分かりやすく想像することができました。特に月の満ち欠けを理解することについては、月を実際に動かしながら太陽をライトの代わりにして実験することによって、実際に月が満ちたり欠けたりするので、月の見え方をとても分かりやすく理解することができました。この実験を通して、ただ教科書で見るよりも、自分の手を動かしながら体験することの大切さを改めて感じました。

他にも、月だけでなく星座の見える時刻や季節、日食や月食の条件、宇宙というのはとんでもなく広いということについても詳しく知ることができました。実生活でも、「今日は何時頃にどの方位にどのような形の月が見えるのかな」ということを考えながら生活してみようと思いました。そして、学んだことを思い出しながら観察し、もっと宇宙に親しんでいきたいです。



(絵) 6年 水野 椿

12. 立山町立高野小学校

「楽しかったシャボン玉あそび」

2年 飯田 星奏

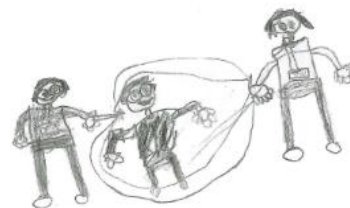
サイエンスカーで、シャボン玉あそびをしました。

さいしょは、太いストローでふいてシャボン玉をとばしました。はじめはあまりシャボン玉が出ませんでした。でも、長くいきをふくとたくさん出たので、うれしかったです。

つぎに、大きなシャボン玉の中に入りました。シャボン玉の中に入るのは、少しこわいなと思いました。でも、入ってみると楽しかったので、またやりたいです。

さいごは、まるいわっかやうちわ、チェーンをつかってシャボン玉をつくりました。大きなシャボン玉から、小さなシャボン玉までいろいろな大きさや形のシャボン玉ができました。たくさんしゅるいのシャボン玉が見ることができてとてもうれしかったです。

三つのシャボン玉あそびを友達とすることができて、とても楽しかったです。来年のサイエンスカーもいろいろなことをやってみたいです。



(絵) 1年 新井 緑久

「空気のかってすごいな」

4年 尾山 杏

風船ホバークラフトをして、空気のかで物が動いたことにびっくりしました。大型ホバークラフトに乗るのは初めての体験で、少しいて空気のかだけで速く進むので、「わたしの体重がうくくらいのかたくさんの空気を出しているのかな。空気のかで進むなんてすごいな」と思いました。ホバークラフトの中央のいすにまっすぐにすわると、バランスが取れたけれど、それがむずかしかったです。

風船ホバークラフト作りでは、グルーガンですき間がないようにペットボトルのキャップとあつ紙をつけるのが楽しかったです。理科の学習で空気てっぽうを使ったときは、かたい空気の手ごたえがあったけれど、風船ホバークラフトで感じた空気は、そんなにかたい感じはしませんでした。できたホバークラフトで、友達と長いきよりを進ませて競争しました。楽しかったので、家でも、自分で風船に空気を入れて遊びました。2年生の弟にしょうかいすると、大好きになって、何度も遊びました。つるつるしている家のろうかだと、体育館のゆかににているので、すーっと進んで、とても楽しかったです。

これからも空気のかを使っている物を探してみたいです。



(絵) 3年 山口 沙知

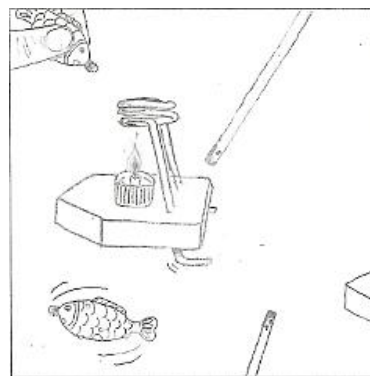
「すごいぞ、蒸気船」

6年 沢越 空

サイエンスカー「ぼんぼん蒸気船」の実験を通して、ぼくは温められた水が水蒸気となり、その圧力でできたエネルギーによって蒸気船が動いていることが勉強になりました。ぼんぼん蒸気船を作っているときは、アルミパイプを曲げる作業が難しかったけれど、完成した船を水に浮かべると、うまく前に進んでくれたのでとてもうれしかったです。

この実験を通して、ぼくは蒸気船を大きくしたら、船の進むスピードが速くなるのではないかと考えました。つまり、この実験を生かして、材料を含めて全ての物を大きくするとパイプの中に入る水の量が増え、水蒸気の圧力が大きくなるのではないかと考えました。

だからぼくは、「水を入れる量を増やしたら、船の進むスピードだけでなくもっと長いきよりを走れるようになるのではないか」「人だけでなく、物を運べるようにするために物を入れるかごを付けられないか」など、もっと工夫できるところを考えて、いつかは大きな蒸気船を作りたいと思います。



(絵) 5年 デュラン 絵美

13. 富山県立富山総合支援学校



大きなしゃぼん玉の中に入ると、思わず驚きの声が出たよ。



うちわを振るとしゃぼん玉がたくさんできたよ。



穴にひもを通したり、テープを貼ったりして、エコマイクを作ったよ。



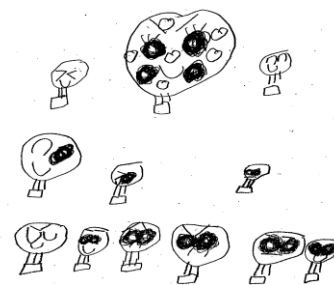
音叉に触れると、ぶるぶると震えていたよ。おもしろいね。



(絵) 4年 米島 優太



大きな大きな気球が浮かんで驚いたよ。
暖かい空気を入れると浮き上がるんだね。



(絵) 4年 南平 結衣

14. 氷見市立海峰小学校

「ふしぎな空気ほう」

2年 木下 大獅

今日の学しゅうで、ぼくがおどろいたことは、空気ほうです。

まず、小さい空気ほうを作ってためてみました。

「ブワン」と音がして、つよい風が出ました。びっくりしました。

つぎに、大きい空気ほうで、けむりのとび方をしらべました。ダンボールが大きくなるほど、はやく、遠くまでとぶと思ったけれど、ちがいました。大きなダンボールでも、カブよくおしているのに、よくとばないことがありました。力かげんがひつようだと思いました。あなが大きいものもおそかったです。

ぼくは、小さい空気ほうが一番はやいと思いました。ゴム風せんの力で空気をおすし、出口の円が小さいからです。だから、「ブワン」という音も出たと思います。

空気の力について、たくさん知ったり、考えたりすることができて、楽しかったです。



(絵) 1年 仲谷 日夏莉

「サイエンスカーで、おもしろいおもちゃを作ったよ」

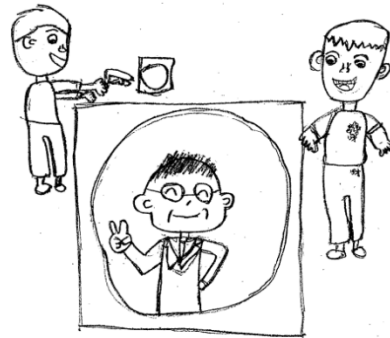
4年 山崎 陽菜

今日、サイエンスカーでおもしろいおもちゃを作りました。わたしは始まる前からずっとわくわくしていて、何を作るのか楽しみでした。

いよいよ、おもちゃ作りが始まりました。さい初は、砂鉄を探してカップに入れる活動です。砂鉄といっしょに砂が入ってしまうので、何度もくり返して砂鉄を集めました。カップの中が砂鉄で真っ黒になるまでやりました。むずかしかったけれど、がんばってやりました。

次に、すきな絵や色の台紙を選びました。わたしはくまの絵にしました。色は黄色でした。シンプルでかわいかったです。台紙の上に砂鉄を置いて、ふたをしました。ふたの周りをグルーガンでとめたら完成です。

じ石を台紙のうらに当てると、砂鉄が中で動いてくまにちょんまげやひげが生えたりしました。おもしろくて、何度も遊びました。砂鉄をいろいろな形に動かせるので、自分のしたい形にできて楽しかったです。家に帰って、家族といっしょにたくさん遊びました。



(絵) 3年 リオ ミン セツ

15. 富山県立富山視覚総合支援学校

「サイエンスカーほう問活動をやってみて」

5年 柴田 隼哉

今日はいっしょに電気の実験ができて楽しかったです。特に楽しかったのは実験の道具をつくって紙が回ったところです。

そしてむずかしかったのは、紙をクリップに引っかけるところです。

どうしてじ石と電池で紙がくるくる回ったのかが不思議に思いました。

また、じ石は一つから二つに増やすとどうなるのかがもっと知りたいと思いました。ほかにも、導線を紙やすりでこすっていなかったら、紙はくるくる回るのかも知りたいと思いました。

作った道具を使って電気の勉強をしていきたいと思います。

また来年もいっしょに勉強ができたらいいなあとと思っています。

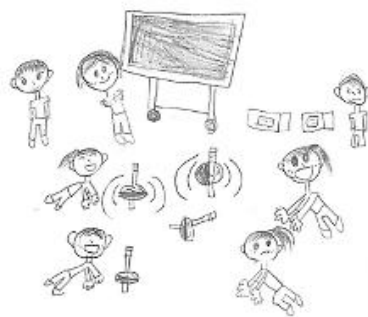


16. 南砺市立利賀学舎

「たのしかった紙コップター」

1年 田木 まなみ

わたしは、紙コップターをつくりました。さいしょ、せんせいがつくったものをまわしてみると、あまりうまくいきませんでした。でも、せんせいたちがじょうずに作りかたをおしえてくれたから、じぶんでつくった紙コップターはうまくまわりました。そのときはとってもうれしかったです。またサイエンスカーほうもんかつどうがあったらやってみたいです。



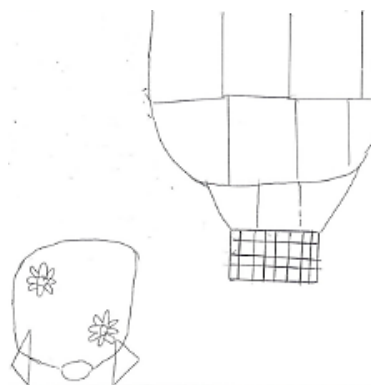
(絵) 1年 田木 まなみ

「ちょっと悔しかった熱気球づくり」

4年 高林 佑衣

私は熱気球を作りました。まず、体育館で自分の熱気球を先生に教えてもらいながら作って、完成させました。でも、あまりうまく飛ばなくて少し悔しかったです。

そのあとみんなで大きい熱気球を飛ばしました。それは高く飛んですごいなと思いました。次は自分で作った熱気球も高く飛ばしたいです。



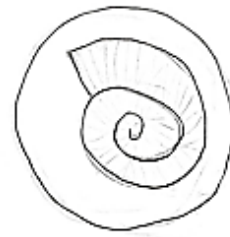
(絵) 4年 高林 佑衣

「化石について」

6年 福岡 旺希

僕は、今日のサイエンスカー訪問活動でアンモナイトの化石の模型を作りました。作る前に古代の生物の話の話を聞きました。古代の生物の学習をこの前の理科の授業でしていました。だから、さらにくわしく知れて面白かったです。見せてもらったアンモナイトの画像の足がタコみたいで、たくさんの生物を捕まえていたのかなと思い、きっと大昔の海は危険がたくさんありそうだなと思いました。でも、大昔の海に行ったらアンモナイトの実物を見てみたいなとも思いました。

その後は、いよいよ化石模型をつくることになりました。作るときは石膏が手について手がベトベトしていたけれど、がんばってやりきったので、固まったあとの完成が楽しみです。今日のサイエンスカー訪問活動で化石のことをもっと知りたくなりました。



(絵) 5年 石黒 巡

17. 富山県立高志支援学校

2年 村山 湊音

ぼくは、ものづくりが大好きです。なので、ぼくは、紙コップターを作るのがとても楽しみでした。作るときに楽しかったところは、ライトをつかって紙コップにうつった線をなぞるところです。そのりゆうは、ライトを当てると線がうかびあがるところがおもしろいからです。

ぼくは、きょうしつでいろいろな紙コップターを作ってあそんでいます。紙コップターのおもしろいところは、風によって上にとぶところ。もっと紙コップターのいろいろなしゅるいを作りたいです。



18. 砺波市立鷹栖小学校

「サイエンスカーで心に残ったこと」

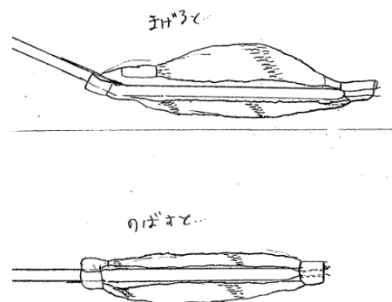
4年 若松 宗佑

今日、サイエンスカーがありました。ぼくが、心に残ったことは2つあります。

1つ目は、きんにくを作ったことです。どうしてかということ、学校で1学期習ったときよりも、きんにくを作ったことで仕組みを理解できたからです。また、色合いもきれいなものが最後にできました。針金も安全に使うことができてけがなく作ることができてよかったです。

2つ目は、ほねに関するクイズです。特に、人間で1番長いほねが足のほねだったことです。どうしてかということ、今まで人間の体の中で1番長いほねは、せぼねだと思っていたからです。問題を出されたときに、せぼねでなければ、うでのほねかなと思いました。けれど、せいかいが足のほねだったのでおどろきました。

今日は、ほねやきん肉のしくみをきんにくを使って知ることができてよかったです。これからの理科の学習に、サイエンスカーで学んだことを生かしていきたいです。



(絵) 4年 畠山 慶大

「ロウソクについて知ったこと」

5年 田嶋 暁采

私は、サイエンスカー訪問でロウソクの仕組みについて学習しました。説明を聞く前は、「どうやってロウソクの火が点いているのだろう」と思っていました。実際に実験に参加してみて、心に残ったことが三つあります。

一つ目は、ロウソクの真ん中に火がなかったことです。予想では全部が火になっていると思っていたけれど、金網をかぶせたら火の真ん中が空洞になっていて、予想外でした。

二つ目は、ロウソクのけむりで火がしゅん間移動したことです。実験を見ているときに、けむりで火がロウソクに戻ったのを見て、びっくりしました。

三つ目は、水にロウソクを浮かべて、ビーカーをかぶせたら、中の水が増えていったことです。水は増えていかないと思っていたけれど、実際に実験をしたら、どんどん水が増えていっておどろきました。水が増えていったのは、中の酸素が使われていることを知りました。

今日のサイエンスカー訪問の実験で、「ロウソクの火はどうやって点いているか」などのロウソクの仕組みについてくわしく知ることができました。今後は、理科や自主学習などで、ロウソクの火の一番あついところについて調べたいです。



(絵) 5年 大浦 結生

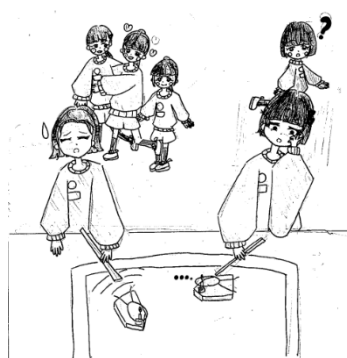
ぼくはサイエンスカーでぽんぽん蒸気船を作りました。説明を聞く前は、簡単だと思っていました。なぜなら本物の原理を簡単に再現しただけだと思っていたからです。でも、実際に作ってみると、簡素ではなく、アルミパイプをうまく巻き付けたり、お手本の蒸気船と同じような、絶妙な角度に曲げたりしないと失敗してしまうという細かな作業で、とても難しかったです。

そして実験に参加してみて心に残ったことが2つあります。

1つ目は、思っていたよりも速く進んだことです。想像では、速くても1秒で2cm程度進むと予想していましたが、実際は、1秒で3～4cm以上進みました。

2つ目は、本格的に蒸気を使って動いているということです。本当の蒸気船のような感じで、とても楽しかったです。

今日のサイエンスカーでは、蒸気船の動く仕組みについて学ぶことができました。これからは、いろいろな物を動かすために、蒸気や水力、電力のような、自分が知っている動力の他にも、自分の知らない力で動かしているものがあるのかどうかを考えたり、調べたりしていきたいです。



(絵) 6年 宮腰 喜乃

19. 氷見市立灘浦小学校

「紙ひこうき作り」

2年 北島 天染

今日、サイエンスカーがきました。1・2年生は、紙ひこうきを作ると聞いていたので、楽しみにしていました。

紙をおるときに、ぎゅっとあとをつけるためにスプーンをつかうことを教わりました。きっちりとおり目がつきました。先生が、

「うまい。うまい。」

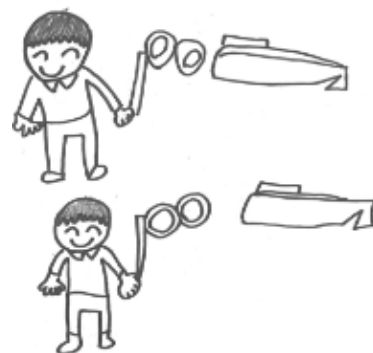
とほめてくださいました。山おり、谷おりのちがいが分かりやすくせつ明してくださいました。

かんせいした紙ひこうきを体いくかんでとばしました。ひこうきの切れ目にわゴムをひっかけて、ぐっとひっぱりました。みんなでいっせいにとぼすと、ぼくの紙ひこうきが、すうっととんで一番遠くまでいきました。

「すごい。」

とみんなに言われてうれしくなりました。

今まで、手でなげるとばし方しか知らなかったけれど、わゴムをつかう方ほうをはじめて知りました。教えてくださった先生方にかんしゃしたいです。



(絵) 1年 坂本 季優

「楽しかったカップ虫作り」

3年 橋本 朝登

今日、サイエンスカーでゴムの力を使って動くカップ虫を作りました。心に残っていることは、二つあります。

一つ目は、むずしかったけれど、動くカップ虫を作ることができたことです。特に、かん電池に輪ゴムを取り付け、そのゴムをカップの切りこみに通すところがむずかしかったです。カップ虫が完成し、ゴムが元に戻ろうとする力で動き出したときは、とてもうれしかったです。

二つ目は、カップ虫で遊んでみると楽しかったことです。作ったカップ虫で、すもうをしました。友達に勝つためにどうすればよいか考えることが楽しかったです。カップ虫を後ろへ引けば引くほど、力強く進んでいくことが分かりました。

ぼくは、家に帰ってちがうカップ虫を作ってみたいと思いました。次のサイエンスカーも楽しみにになりました。



(絵) 4年 宮本 優愛

5・6年生はサイエンスカーで「光の不思議」について学び、光についてたくさん知ることができました。

光の干渉による錯覚の実験では、筒を外側から見ると黒い板があるように見えるのに、内側に板はなく、何度も見返しました。実際に、筒の中でボールを転がすとその板を貫通したので、すごいと思いました。また、その現象を生かして、万華鏡を作るのがとても楽しかったです。透明なプラスチックの板にセロテープを重ねてはってだけで、いろいろな色が見えてくるのがとてもきれいで不思議でした。さらに、光を当てながらのぞくと、もっときれいでおどろきました。

光の反射の説明では、家庭科で習った、夏に白い服を着ると、光をはね返して少し涼しくなるということを思い出しながら聞くことができました。他にも、空が青い理由や夕日が赤い理由には、光の分散が関係していることを知りました。

実験を通して、身近な光のことについてたくさん知ることができました。「分散」や「干渉」等、難しい言葉の意味も知ることができました。今回習ったことを覚えておきたいです。



(絵) 6年 黒川 杏

20. 射水市立金山小学校

「楽しかった紙ひこうきづくり」

2年 松本 莉亜奈

わたしは、紙ひこうきを作りました。とても楽しかったです。

今回作った紙ひこうきは手でとばすのではなく、わりばしとわゴムで作ったはっしゃそうちでとばします。おる回数が多くて作るのがとてもむずしかったです。

紙ひこうきがかんせいしたら体いくかんに行ってみんなでとばしました。ふつうの紙ひこうきより遠くまでとんだのでとても楽しかったです。

1年生の時のサイエンスカーはシャボン玉をとばしたりシャボン玉の中に入ったりしました。3年生になったら何をするのかとても楽しみです。



(絵) 1年 高橋 みのり

「サイエンスカーの活動（カップ虫作り）で心に残ったこと」

4年 山本 桜子

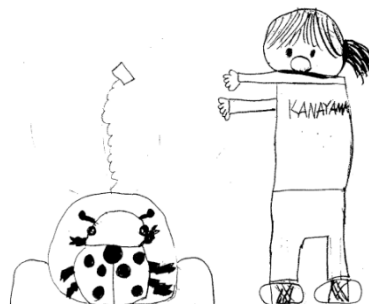
私がサイエンスカーの活動をして心に残ったことは、「説明の仕方が分かりやすかったこと」と「教えてくださった先生方の優しさ」です。

「説明の仕方について」は、どのように作るのかを、写真や注意するポイントをテレビで映しながら、分かりやすくゆっくり丁寧に説明をしてくださったことがとてもうれしかったです。とても分かりやすかったので、自分でカップ虫の工作をすらすらと進めることができました。友達と一緒に、とても楽しく活動することができてよかったなあと思いました。

「教えてくださった先生方の優しさ」は、困っている人がいると直ぐに気付いて「どうしたの?」と、聞いてくださり、とても優しく素敵だなと思いました。

作り終わってみんなで遊んでいるときも、こわれてしまった人がいたら、「ちょっと待っていてね。今直すからね。」と、みんなに優しく言ってくださいました。

今日のサイエンスカーの活動は、先生方のおかげでとても楽しく活動できました。また会えると嬉しいなと思いました。



(絵) 3年 竹中 望結菜

「楽しかったモーターづくり」

6年 才崎 海旺

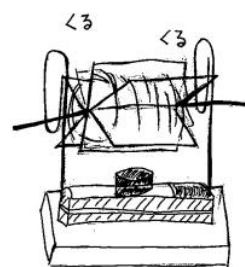
今回のサイエンスカーの活動では、コイルを使ってモーターをつくりました。最初に完成品を見せてもらおうと、二つの面の絵が高速で回って、一つの絵のように見えました。こんなのでくれるのかなと思いました。

モーターをつくる時に、まずコイルをつくりました。導線をプラスチックのダンボールに巻きました。その後、コイルの両端をやすりでけずりました。左右でけずり方が違って難しかったです。ダンボールの両面に二つの絵を付けました。

次に、電流の通り道になる部分をつくりました。電池の両端にクリップを付けました。クリップにコイルの両端をつなげるとモーターになります。

いよいよコイルをクリップにつなげてみました。すると、コイルの部分がまわり、一つの絵になって見えました。ライオンが、鳥かごに入っている絵でおかしい組み合わせだったけれど、しっかり回って一つの絵に見えて、うれしかったです。

毎年サイエンスカーの活動では、楽しく理科の学習ができます。ありがとうございました。



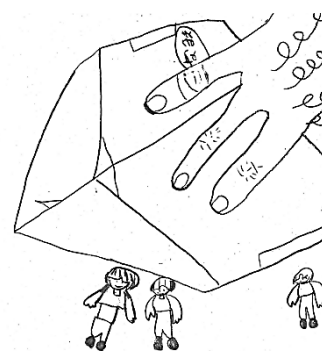
(絵) 5年 徳中 宗次郎

21. 富山市立岩瀬小学校

「たくさんとんだよ！自分の紙ひこうき」

2年 細井 梓葉

わたしは、紙ひこうきをうまくとばせました。どうしてかという、羽の先を左右同じようにまげるとうまくとぶと教えてもらったからです。十五びょうくらいとびました。うれしかったです。もっととばせるのかな、と思い、ななめ上にむかってとばしてみました。すると、はじめよりもたくさんきれいとびました。こんなにたくさんとぶなんて、おどろきました。もっととおくまでとばすにはどうしたらいいのかな、と思いました。家でもいろいろなとばし方ためしてみようと思います。



(絵) 1年 古川 偉紋

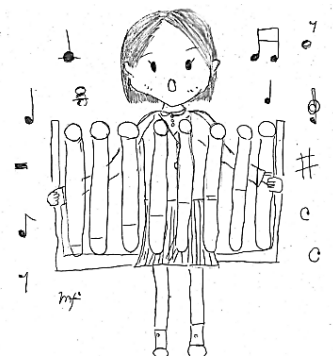
「音遊びをしてみて思ったこと」

3年 黒田 朱里

今日行った音遊びでは、小さなギターを鳴らしてげんのふるえ方を見たり、トライアングルをふつうにならしたときと、一部をにぎって鳴らしたときの音のひびき方のちがいを調べたりしました。また、ペットボトルにばねを入れて、エコーマイクをつくる活動を行いました。さらに、音が鳴っている音さを水の中に入れる実験も行いました。音さのしん動で水がとびはねる様子を見て、とてもおどろきました。

このような実験を通して、音が出ているときは、その物がしん動していることがわかりました。音の大きさによって、ふるえ方がちがうことにも気づきました。音が鳴っているぼうはんブザーを容器に入れて、空気をぬいていく実験では、しん動を伝える空気がないと音が聞こえないことも知りました。声を出すときにのどをさわると、のどがふるえていることがわかるけれど、これもきっと音を出すことに関係があるのではないかと思いました。

音は目に見えないけれど、物がしん動することを通して、目で見たり手で感じられたりするようになると知り、おもしろいと思いました。これからも、いろいろな「音」を見たり感じたりしてみたいです。



(絵) 3年 千坂 いろは

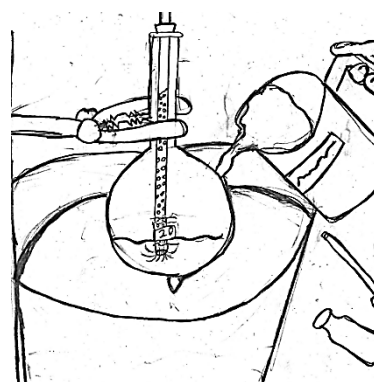
「空気と水がつくるふしぎな噴水」

4年 豊田 彩栄

サイエンスカーの学習では、空気や水の体積の変化を利用したさまざまな実験をしました。なかでも一番おどろいたのは、最後に見せてもらったアルカリ性の液体を温め、逆さにした状態でフェノールフタレインを混ぜた水を吸わせる実験です。二つとも透明な液体だったのに、混ざった瞬間に紫色のように見え、理科ではそれを「赤」と呼ぶことを知って不思議に感じました。水が上向きに流れて噴水のようにふき上がった様子も、とても印象に残りました。

もう一つ心に残っているのは、フラスコを使った噴水の実験です。フラスコに水を入れて棒のついたふたをし、固定スタンドにはさんで手で温めました。しかしなかなか水が出てこなかったため、お湯をかけると、一気に水が勢いよくふき出しました。最初は全員で同じ水の量で試し、そのあと班ごとに量を変えて実験しました。わたしたちの班は水を多くすればたくさん出ると考えましたが、少ない量の班のほうがよく出ていて、とてもおどろきました。

今回の学習を通して、空気と水の体積の変わり方がいや、フェノールフタレインなどの薬品について知ることができました。これからも仲間と協力しながら、理科の実験をもっと楽しく学んでいきたいです。



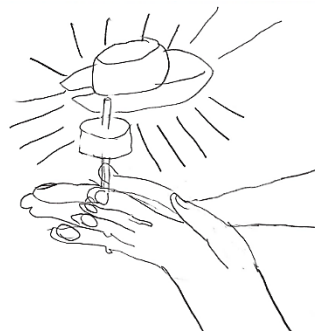
(絵) 4年 松村 胡桃

22. 南砺市立上平小学校

「紙コップで作る紙コプター」

2年 田中 楓子

サイエンスカーで、紙コプターを作りました。紙コプターは風の力をつかってあそぶおもちゃです。わたしは、紙コプターをつくる時のくふうがすごいと思いました。それは、かい中でんとうの光をつかって紙コップに切りこみを入れるせんをうつすくふうです。紙コップはぶあついののに、下書きの線がみえたのでとても作りやすかったです。あそんでみると、とぼすのがむずかしかったです。友だちは、ジャンプしながらたかくとぼしたり、みんなでいっしょにとぼしたりくふうしてあそんでいてすごいなと思いました。



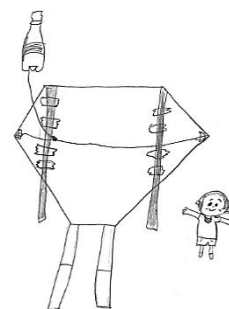
(絵) 1年 このお じょうたろう

こんど、紙コプターをもっとたかくとぼすことができるくふうをしらべたり、ためしたりしたいと思いました。

「かんたんに作れるの！！たこ作り」

4年 山下 大二郎

サイエンスカーの方達が来てくれました。
たこの作り方は、むずかしいところとかんたんなところがありました。
まず、ビニールぶくろの上と下を切ります。次に、そのぶくろの四つ角をななめに切ります。そして、ストローに切りこみを入れて二本を合体させます。そのストローをたこにはり付けます。あまったぶくろでたこが風にのったときにバランスがとれるようにひだを付けます。最後に、糸をたこにはり付けて完成です。糸が取れないようにはり付けるのがむずかしかったです。



ぼくは、こんなにかんたんな手順でたこが作れることにびっくりしました。また、風がどう吹いたらたこが速く進むのかも知りたいと思いました。正月にたこをたくさんあげて実験してみようと思います。

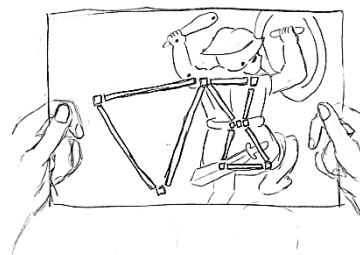
(絵) 3年 前本 花蓮

「星の学習」

5年 前本 蘭

サイエンスカー訪問では、「星の学習」として、冬の大三角とオリオン座を習いました。プラスチックのシートに、光るテープみたいのを細かく切って、星と星をつなぐ線にはって、ミニチュアの冬の大三角をつくりました。ていねいにはるのが難しかったです。6年生はそれを上手にはっていてすごいと思いました。電気を消して見てみると、ちゃんと光ってきれいでした。ねるときに、天じょうにはると、星空みたいできれいだと思いました。

この学習を通して、もっと星がきれいに見えたし、星同士がつながって星座ができると知り、ちょっと星に興味をもてました。星座が作られた意味もおもしろそうです。自分で星座を作ってみて、楽しかったし、星がさらに身近に思えました。



(絵) 6年 中島 もも

23. 射水市立下村小学校

「楽しかったサイエンスカー」

2年 刑部 英茉

わたしは、サイエンスカーの時間に、とても楽しかったことが、三つあります。

一つ目は、はじめて紙ひこうきをみんなといっしょに作れたことです。友だちと教え合いながら作れてうれしかったです。

二つ目は、生活科の時間にみんなで紙ひこうきをとばしたことです。紙のおり方をかえると、とぶきよりのびることや、ゴムの力をつかうともっととぶことがふしぎだと思いました。

三つ目は、家に帰ってからも、家ぞくといっしょに紙ひこうきであそべたことです。サイエンスカーの先生に教えてもらったことを思い出して、家ぞくに作り方を教えてあげることができました。ひこうきの作り方を教えてくださり、ありがとうございました。



(絵) 1年 まの はるき

「サイエンスカーで学んだ三つのこと」

4年 刑部 奏佑

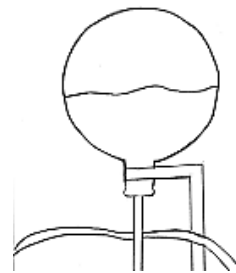
僕は、サイエンスカーの活動を通して、三つのことを学びました。

一つ目は、班のみんなと協力する大切さです。なぜなら、班のみんなと協力しないと実験を独り占めする人が出てくるからです。話し合って協力することで、よりよく実験ができることが分かりました。

二つ目は、安全に実験することの大切さです。道具を正しく使い、安全に実験を行わないとやけどをしてしまいます。実験する周りの環境に注意し、安全に気を付けることで、けがなく実験することができることを学びました。

三つ目は、実験することの楽しさです。一番楽しかった実験は、お湯で丸底フラスコを温める噴水の実験です。噴水の高さにびっくりしました。班のみんなと協力して楽しく実験をすることができました。

今回のサイエンスカーで学んだことをこれからの学習でも生かしていきたいです。下村小学校で教えてくださりありがとうございました。



(絵) 3年 堀田 果鈴

サイエンスカーの授業で熱気球を作りました。私は熱気球がどんな原理で飛んでいるのか疑問に思いました。サイエンスカーの方の話を知ると、四年生で学習した「空気は温められると上に上がっていく性質」を使って飛んでいることが分かり、実験のようで楽しそうだと思います。実際に熱気球をつくり飛ばしてみると、最初はあまり高く飛ばなかったです。もっと高く飛ばすにはどうしたらよいか考えました。空気は温められると上に行くから、温めが足りなかったのだと考え、ドライヤーで温めている時間を長くしました。すると、一回目より高く飛ばすことができました。より温めた方が高く飛ばせるということが分かりました。最後にサイエンスカーの皆さんが作った大きな熱気球を飛ばしました。大きいので温めるのに時間がかかりましたが、その分、速く高く上がりました。大きければそれだけ温かい空気が入るからなのかなと考えました。



(絵) 5年 山村 梨緒

私は今日の熱気球づくりで、四年生で学習したことを思い出し、学習したことが生活の中で生かされていることを改めて実感しました。これで最後のサイエンスカーだったけれど、自分でも理科で学んだことがどのように生活に生かされているのか調べ、いろんな実験を試してみたいなと思いました。

24. 黒部市立若栗小学校

「サイエンスショー とってもたのしかったよ」

1年 金子 茉央

いちばんたのしかったことは、ぼうをつかってくらげをうごかすじっけんです。ぬのでこすったぼうをちかづけると、すこしぷかぷかしたりしておもしろかったです。手にくっついてくることもあってくすぐったかったです。せいでん気をつかったあそびかたをおしえてくれてありがとう。



(絵) 1年 長谷川 昊汰

「おもしろかったサイエンスカーほうもん」

2年 番場 心珀

空気ほうをつくって楽しかったです。こんど弟といっしょにあそびたいと思いました。さいしょにやった長いふうせんが、あい手にとどいてうれしかったです。もう1この空気ほうでわっかが高くとんでいったのが、「天しのわっか」みたいでした。さいごにやった空気ほうで、田中先生がわっかをまげていて、わっかが大きくなっていたのがすごかったです。つくった空気ほうで、たん生日のときに、ひらひらの紙を入れておいわいしようと思いました。



(絵) 2年 横田 歩乃禾

私は、サイエンスカーでの化石掘り体験を通して、たくさんのことを学びました。最初は化石に興味がありませんでしたが、この体験を通して、「どんなものが化石になり、どのように展示されるのか」を知ることができました。昔の生き物のくらしや恐竜の生き方が、化石として今の時代まで受けつがれているのは、すごいことだなと思いました。

化石掘りでは、最初は化石を割ってしまいそうで少しこわかったのですが、周りの人に助けをもらいながら、無事に掘り出すことができてよかったです。今回は少し小さめのアンモナイトの化石でしたが、とても楽しく、また機会があれば挑戦してみたいと思いました。この学習で、化石のでき方や何が化石になるのかなど、たくさんを知り、興味が湧きました。

博物館にも行ってみたいです。恐竜の骨や化石が、次の時代へとつながり、これからも多くの人に興味を持ってもらえるといいなと思いました。



(絵) 5年 吉澤 采花
関口 瑠菜

25. 入善町立ひばり野小学校

「サイエンスカーで楽しかったこと」

2年 長原 かずき

今日は、おり紙を作ることが楽しかったし、とぼすことも楽しかったです。遠くまでとぼすことができうれしかったです。おり紙をおるときは、きれいにおるためにスプーンをつかってアイロンがけをしました。しっかりとおることができました。とぼすときには、わりばしにわゴムがついたはっしゃ台をつかったので、体いくかんの天じょう近くまでとぼすことができ、うれしかったです。また来年もサイエンスカーが来てほしいです。次は、せんとうきを作りたいです。

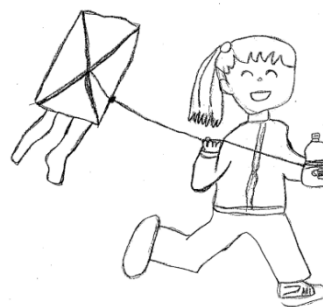


(絵) 1年 おおいえ あかり

「空高くまいあがれ！」

4年 大割 仁心

今回のサイエンスカー訪問活動で、たこを作りました。ぼくがびっくりしたことは3つあります。1つ目は、少ない材料でたこを作ったことです。前まで、たこはお店で買わないと遊べないと思っていたけど、ビニール袋とストローで作れると聞いて、とてもびっくりしました。使う道具もはさみとセロテープなどで、家にあるもので作れることが分かりました。2つ目は、たこは風がないとあがらないと思っていたけど、このたこは走るだけで高くあがりました。これなら風のない日にもたこをあげられるので、活気的だと思いました。体育館でもあげることができました。3つ目は、走るだけであがるくらいなので、風がある日にたこあげをしてみると予想以上に空高くあがって、とても楽しかったしおどろきました。今回のテーマ「風の力」は、最初は、見た目だけでは「風の力」を感じられなかったけど、いざあげてみるとすごく高くあがって、「風の力」を感じられました。今回のサイエンスカー訪問活動で、理科の楽しさを教えてもらいました。来年も機会があったら、ぜひやりたいです。



(絵) 3年 百石 ちひろ

今日のサイエンスカーは、小学校生活最後の体験でした。今回の実験では、化石模型作りを体験しました。ぼくは、化石模型作りはフィギュアみたいなものを作るんだと思っていたけど、本物の化石を使って作ると聞いた時は、とてもおどろきました。

実験は、初めに好きな形の化石を選んで中性洗ざいを周りにぬりました。次に、緑の粉を六十ミリリットルの水でよく混ぜました。だまにならないように気を付けて混ぜるのは、思った以上に難しかったです。混ぜ終わると、緑のどろっとした液体になって、これが型になると説明がありました。それを中性洗ざいをぬった化石に流し込むと、自分が思っていたよりも固まるのがおそくてびっくりしました。

型が固まるまでの間、生き物が化石になるまでの工程を見せてもらいました。生き物は、すべてが化石になるわけではなくて、地面に埋まったものだけが化石になることが分かって、勉強になりました。

それから、時間の流れをメーターで表したものを見せてもらいました。僕達がそれをたどっていくと、どんどん時代が進んでいくもので、地球が誕生した歴史の長さを知ることができました。

しばらくすると、型が固まっていました。その型に石こうを三十ミリリットルの水と混ぜ合わせて流し込みました。完成まで時間がかかるそうなので、どんな仕上がりになるのか楽しみです。心に残る体験ができました。



(絵) 5年 金森 優介

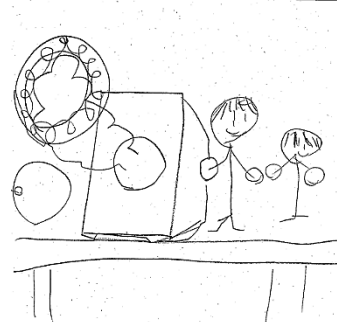
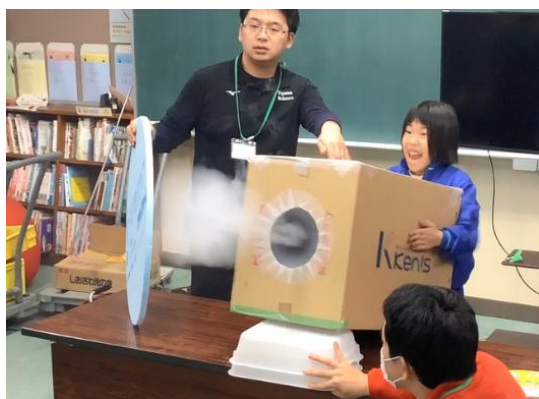
26. 富山県立となみ総合支援学校

「くうきあそび」

4年 ゆあさ ごう

12がつ16にち、3・4ねんせいのみんなでくうきあそびをしました。

じぶんでつくったくうきほうであそぶのがたのしかったです。おおきなくうきほうがおもしろかったです。

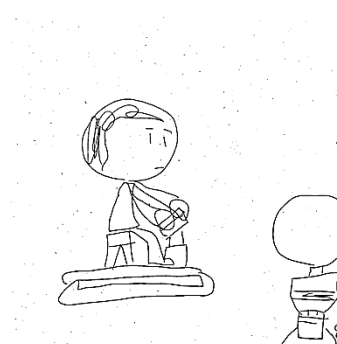


(絵) 4年 稲葉 葵

「サイエンスカーをふりかえって」

6年 長谷 翼

ホバークラフトにのっている先生をみんなでおして、スピードがはやくなったのしかったです。ホバークラフトの上に乗って、ボタンをおすと、空中にうくことができてたのしかったです。また、こうしの先生たちにきてほしいです。ありがとうございました。



(絵) 5年 齋藤 柊真

～その3～



(南. 利賀学舎)
化石模型作り



(射. 金山小学校)
簡易モーター作り



(射. 金山小学校)
ゴムで動かそう



(富. 岩瀬小学校)
飛行機作り



(富. 岩瀬小学校)
音遊び



(南. 上平小学校)
風で動かそう

サイエンスカー訪問活動の様子 ～その4～



(射. 下村小学校)
熱気球作り



(射. 下村小学校)
飛行機作り



(黒. 若栗小学校)
空気遊び



(黒. 若栗小学校)
静電気遊び



(となみ総合支援学校)
風船ホバークラフト作り



(となみ総合支援学校)
空気遊び

令和7年度「サイエンスカー訪問活動」訪問校一覧

No	訪問校名	訪問日	学年	学習内容	人数
1	朝日町立あさひ野小学校	5月20日(火)	1	しゃぼん玉遊び	10
			3	ゴムで動かそう	11
			2	空気遊び	12
2	富山市立水橋東部小学校	5月27日(火)	5・6	バーチャル火山噴火	15
			4	風船ホバークラフト作り	14
			1・2・3	空気遊び	12
3	富山市立福沢小学校	5月28日(水)	1・2・3	風船ホバークラフト作り	8
			4・5・6	砂の中の宝物探し	11
4	富山市立小見小学校	6月20日(金)	3～6	葉脈標本作り	9
5	富山市立神通碧小学校	6月24日(火)	1・2	しゃぼん玉遊び	12
			3・4	鏡遊び	10
			5・6	ミクロの世界を観察しよう	16
6	滑川市立東加積小学校	6月26日(木)	1・2	空気遊び	13
			3・4	鏡遊び	18
			5・6	月の満ち欠け	10
7	南砺市立福光南部小学校	6月27日(金)	4	浮沈子で遊ぼう	21
			5	光の不思議	20
			6	砂の中の宝物探し	22
8	富山市立船畷小学校	9月1日(月)	1・2	空を飛ぶ種	11
			3・4	噴水遊び	20
			5・6	ぼんぼん蒸気船	13
9	富山県立にかわ総合支援学校	9月9日(火)	3・4	しゃぼん玉遊び	15
			3・4	しゃぼん玉遊び	15
			1・2	しゃぼん玉遊び	23
			5・6	空気遊び	16
10	富山市立古沢小学校	9月10日(水)	1・2	飛行機作り	15
			3・4	小さな生き物の観察	15
			5・6	月の満ち欠け	14
11	富山市立浜黒崎小学校	10月3日(金)	1・2	空気遊び	22
			5	簡易モーター作り	11
			6	月の満ち欠け	14
12	立山町立高野小学校	10月17日(金)	1・2	しゃぼん玉遊び	29
			3・4	風船ホバークラフト作り	26
			5・6	ぼんぼん蒸気船	25
13	富山県立富山総合支援学校	10月21日(火)	3・6	音遊び	6
			1～5	しゃぼん玉遊び	15
			4	骨と筋肉の働き	2
14	氷見市立海峰小学校	10月22日(水)	1・2	空気遊び	20
			3・4	磁石遊び	18
15	富山県立富山視覚総合支援学校	10月23日(木)	5	簡易モーター作り	1
16	南砺市立利賀学舎	11月11日(火)	1・2	まわして遊ぼう	6

No	訪問校名	訪問日	学年	学習内容	人数
17	富山県立高志支援学校	11月13日(木)	2	まわして遊ぼう	1
18	砺波市立鷹栖小学校	11月14日(金)	4	骨と筋肉の働き	24
			6	ぼんぼん蒸気船	28
			5	ロウソクの科学	21
19	氷見市立灘浦小学校	11月18日(火)	1・2	飛行機作り	6
			3・4	ゴムで動かそう	5
			5・6	光の不思議	14
20	射水市立金山小学校	11月19日(水)	1・2	飛行機作り	17
			3・4	ゴムで動かそう	18
			5・6	簡易モーター作り	20
21	富山市立岩瀬小学校	11月25日(火)	1・2	しゃぼん玉遊び	24
			3	音遊び	20
			4	噴水遊び	12
22	南砺市立上平小学校	12月5日(金)	1・2	まわして遊ぼう	10
			3・4	風で動かそう	14
			5・6	星の学習	21
23	射水市立下村小学校	12月9日(火)	1・2	飛行機作り	16
			5・6	熱気球作り	15
			3・4	噴水遊び	19
24	黒部市立若栗小学校	12月11日(木)	1	静電気遊び	19
			2	空気遊び	19
			5	砂の中の宝物探し	19
25	入善町立ひばり野小学校	12月15日(月)	1・2	飛行機作り	14
			3・4	風で動かそう	9
			5・6	化石模型作り	11
26	富山県立となみ総合支援学校	12月16日(火)	5・6	風船ホバークラフト作り	19
			3・4	空気遊び	15

計 1,037

令和7年度「サイエンスカー訪問活動」学習テーマ一覧

対象	学習項目	内容の概要	時間(分)	備考
低学年	①しゃぼん玉遊び	しゃぼん玉を吹く用具や吹き方を工夫して大きなしゃぼん玉を作る方法を調べる。また、大きなしゃぼん玉に入る体験をする。【屋外での活動有り】	45	第2希望を記入(雨天不可) 12月以降実施不可
	②飛行機作り	簡単な紙飛行機や折り紙飛行機を作り、工作の基本や飛ばし方を学び、工夫しながら遊ぶ。また、割り箸と輪ゴムを使って長時間飛ぶようにする。	45	③  ⑥ 
	③音遊び	音と振動の関係を演示実験で体感的に学習する。また、糸電話や空き缶笛、エコマイクなどを作り、音と振動の関係について考える。	45	
	④静電気遊び	空き缶や紙コップを帯電させた塩ビパイプで操るなど、身近に起こる静電気を体験する。また、タフロープを静電気で作らせる実験を行う。	45	
	⑤空気遊び	ミニ空気砲を作り、的当てをして遊ぶ。また、大型空気砲の演示や体験から空気の性質について考える。	45	⑦ 
	⑥空を飛ばす種	植物が種を速くまで飛ばす方法を学び、翼で移動するアルスミトラや回転しながら風で運ばれるフタバガキ等をモデルにした飛ばす種を作って遊ぶ。	45	★R06新規 
	⑦まわして遊ぼう	紙コップと丸箸を使って竹とんぼのように飛ばす「とべ！紙コップター」を作る。また、紙コップ風車やCDゴマなど、まわして動くもので遊ぶ。	45	★R05新規 
中学年	①鏡遊び	2枚の鏡を使い、反射によって映る文字の形や像の数などを調べる。また、ペットボトル万華鏡を作り、模様の違いを調べる。	60	⑤ 
	②磁石遊び	砂鉄集めをして磁石の働きについて調べる。また、磁石と砂鉄を使ったおもちゃを作り、その仕組みを考える。	60	
	③風船ホバークラフト作り	風船とCDでホバークラフトを作り、空気の性質や摩擦について考える。また、ブロワーの風で浮かすホバークラフトに乗り、滑走する体験をする。	60	
	④風で動かそう	レジ袋とストローを使ったふにゃふにゃ風や屋内でも掛けることができるミニ風を作る。また、風揚げをして風の働きについて調べる。【屋外での活動有り】	60	⑧ 
	⑤ゴムで動かそう	ゴムで動くCDカーやカップ虫、もどり車などのおもちゃを作り、ゴムの伸びと運動の関係について調べる。	60	
	⑥浮沈子で遊ぼう	圧力を加減することで、浮いたり沈んだりする浮沈子を作る。また、浮沈子の様子から、空気と水の性質の違いについて考える。	60	
	⑦噴水遊び	空気や水の温度による体積変化を観察し、フラスコの中の水を高く吹き出させる方法を考え、噴水の実験をする。	60	⑩ 
	⑧骨と筋肉の働き	みかんネットや風船などで、骨・筋肉・関節の関係が分かる模型を作り、骨と筋肉の働きについて調べる。	60	
	⑨小さな生き物の観察	観察器「みるべー」やタブレット端末のカメラを使って、昆虫や小動物を観察する。【屋外での活動有り】	60	11月以降実施不可 低学年でも実施可
	⑩電気遊び	乾電池と豆電球を使って電気を通すつなぎ方や電気の働きについて考える。また通電チェッカー「かがやきくん」を作り、電気を通すものを調べる。	60	
中高学年	①熱気球作り	ポリ袋を利用した熱気球を作り、同じ体積では温かい空気の方が軽いことを調べる。	60	6～10月の実施は要相談
	②ロウソクの科学	ロウの性質や状態変化の様子を観察し、ロウソクを製作して、燃える様子やロウソクの仕組みを調べる。ロウの性質を利用したメッセージカードを作成する。	60	
	③葉脈標本作り	いろいろな葉の葉脈標本作り、葉のつくりを観察する。また葉脈標本でしおりを製作する。	60	★R05新規 ⑦
	④星の学習	月や星の動きをコンピュータソフトを使って確認する。また、暗闇でも光る星座観察シートを作る。	60	
	⑤光の不思議	夕焼けや虹を実験で再現し、光の性質について調べる。また、空き缶を使って簡易分光器を作る。	60	
	⑥しんきろうの世界	全国的に有名な螢気楼(しんきろう)を実験で擬似的に再現する。また、光の屈折についてモデルを使って考える。	60	⑧
	⑦結晶ツリーを作ろう	結晶を析出する様子をタブレット端末のカメラで観察する。また、飾って楽しむ結晶ツリーを製作する。	60	
	⑧ふると消える絵 ～偏光の不思議～	偏光シートを使った玉が壁をすり抜ける装置の原理を学ぶ。また、ふると絵が見えたり消えたりする不思議な装置を作り、光の性質について考える。	60	★R07新規
高学年	①簡易モーター作り	フェライト磁石とコイルを使って簡易モーターを作り、電気と磁石の働きについて調べる。	60	①
	②ミクロの世界を観察しよう	生き物や火山灰などを、顕微鏡やタブレット端末のカメラを使って観察し、撮影する。	60	
	③ぼんぼん蒸気船	水の状態変化を利用してぼんぼん蒸気船を作り、温度の変化と金属や水の温まり方、体積の変化を関係付けて考える。	60	②
	④砂の中の宝物探し	身近な砂や土に含まれるいろいろな鉱物や有孔虫の化石などを双眼実体顕微鏡で観察したり、化石掘り体験をしたりする。	60	
	⑤化石模型作り	アンモナイトの化石の複製を作るとともに、化石の成り立ちや地球の歴史について学習する。	60	
	⑥バーチャル火山噴火	溶岩が噴火口から流れ出すようなミニチュア火山模型を作り、火山の仕組みについて調べる。	60	⑥
	⑦電気の利用	手回し発電機で豆電球や発光ダイオードを点灯させる。また、モーターや光電池、バルチエ素子などの実験を通し、エネルギーについて考える。	60	
	⑧月の満ち欠け	月の満ち欠けが見える装置を製作し、天体における月と太陽の位置関係について考える。	60	

令和7年度「理科実験・観察訪問研修」訪問機関等一覧

訪問日	訪問校名	機関	学習内容	人数
6月13日(金)	滑川市立西部小学校	滑川市教育センター	ものの温まり方	21
6月27日(金)	南砺市立福光南部小学校	サイエンスカー訪問校	川原の観察方法	11
7月31日(木)	入善町立入善小学校	入善町教育センター	電気の利用	11
7月31日(木)	入善町立黒東小学校	入善町教育センター	物質の3つのすがた	10
9月16日(火)	小矢部市立石動小学校	砺波地区小学校教育研究会	ものの温まり方	26
11月19日(水)	射水市立金山小学校	サイエンスカー訪問校	水溶液と金属の反応	8
			6校(機関)、5テーマ	87

「理科実験・観察訪問研修」受講者アンケートの記述から

- ・ 久しぶりに理科にふれることができ、楽しかったです。子供たちも見通しを持って実際に目の前で見ることで関心を強く持って学ぶことができると実感しました。
- ・ 分かりやすく教えていただき、今後の授業に役立つと思いました。
- ・ 映像だけでなく、実物を目で見ることの大切さがよく分かりました。
- ・ 水を沸騰させたり、水蒸気を集めたりと全ての実験がとても楽しかったです。また、予想を立てて実験に臨む大切さも実感しました。本当にありがとうございました。
- ・ 専門的な理科の話の分かりやすく学べるのがサイエンスカーの良いところだと思います。また機会があれば参加したいです。
- ・ 学校環境に合った内容だったため、学級の児童がどのような反応を示すか想像しやすかったです。実験中は子供のように夢中で参加し、楽しく学ぶことができました。
- ・ 子供の考えを言語化することの難しさや目に見えない自然現象を説明する難しさを感じています。まずは、子供たちにも理科を好きになってもらいたいです。

令和7年度「理科実験・観察訪問研修」内容等一覧

対象	研修項目	内容の概要
	(1) 授業で使える楽しい教材・ものづくり	
教員	1 児童の学習テーマ(サイエンスカー訪問活動)より選択する。	
	(2) 実験・観察における教材・教具の基本的な取り扱い	
教員	電気を使った実験の基本操作	乾電池や豆電球の使用上の注意、電気を使った安全な実験方法など、電気に関する実験の基本操作について理解を深める。
	化学実験の基本操作(そのⅠ)	物質の引火性やアルコールランプ・器具の取扱いを含めた実験を行いながら、安全な化学実験の進め方などについて考える。
	化学実験の基本操作(そのⅡ)	酸素を発生させる実験を通して、水溶液の調製法、実験器具の細工及び気体の捕集法などについて理解を深める。
	顕微鏡の基本的な扱い方	顕微鏡の種類と特徴を知り、顕微鏡の各部の名称や正しい扱い方、視聴覚機器との接続などについて理解を深める。
	ガラス細工の基本操作	ガラス器具の基本的な使い方と、ガラス細工の基本操作について理解を深める。また、実験器具の製作や補修、沸騰石などを作る。
	(3) 教科書の内容と関連する実験・観察	
教員	風とゴムの働き【3年】	風やゴムの力で動くCDカーを製作し、力と物の動く様子について理解を深める。また、電気を利用したものづくり(6年)での応用について考える。
	物の温まり方【4年】	空気、水、金属を温めたり冷やしたりしたときの体積の変化を調べる。また、物の温まり方の実験から対流と伝導について学ぶ。

	物質の3つのすがた【4年】	液体窒素を使用し、水・酸素・二酸化炭素等の物質の三態変化について調べ、分子の熱運動の理解を深める。
	学校周辺の自然観察【3・4年】	観察器「みるべー」を利用して、学校周辺(校庭など)で生活している生物を観察し、昆虫や植物の体の構造についての理解を深める。〔屋外有り〕
	試験管に雪を降らせよう【5年】	飽和水溶液から、結晶を析出させ、もののとけ方に関する理解を深める。
	学校周辺の自然観察【5・6年】	学校周辺(校庭等)の自然を観察し、落ち葉や土の中の小動物、学校周辺の岩石や砂について調べる。〔屋外有り〕
	川原の観察方法【5・6年】	実際の川原で、流水のはたらきや川原の礫、川の中の生物、川原の植物についての観察の仕方を身に付ける。〔屋外有り〕
	電気の利用【6年】	乾電池やコンデンサー、手回し発電機について理解を深め、発光ダイオードやモーターなどとの接続から、電気の働きを多面的に調べる。
	水溶液の性質調べ【6年】	身近なものの中に酸・アルカリの指示薬となるものがあることを知るとともに、それを用いていろいろな水溶液の性質を調べる。
	水溶液と金属の反応【6年】	酸、アルカリの性質と水溶液の調製の仕方を学ぶ。また、調製した水溶液と金属の反応を調べる実験を行う。
	動物の呼吸による二酸化炭素の発生【6年】	動物が呼吸によって二酸化炭素を排出していることを、フェノールフタレインや気体検知管等を使って観察する。
	地層の観察方法【6年】	実際の地層で、地層の特徴と児童に観察させるポイントを学ぶ。 ※事前に観察に使いたい地層をお知らせください。
	動物の体のつくり【6年】	実際の動物の内臓や筋肉などを観察し、体のつくりや働きについての理解を深める。
	てこのはたらき【6年】	卓上簡易てこ実験器を製作し、てこの規則性について理解を深める。
	学びを深める実験・観察【学年共通】	実験・観察を通して、身に付けさせたい力を念頭に置いた単元構成や学習計画について、ワークショップ形式で学ぶ。
(4) 教科書の実験における不安解消のポイント		
教員	水の沸騰する温度【4年】	液体窒素を用いているいろいろな物質の状態変化を観察するとともに、水の沸点が温度計の100℃を指すポイントを学ぶ。
	振り子の実験のポイント【5年】	振れ幅を変えたときの振り子の周期を調べる実験のポイントを学ぶ。
	電磁石の実験とポイント【5年】	電磁石を自作し、乾電池の数を変えたり、電磁石のコイルの巻き数を変えたりしたときの磁力の変化について、実験のポイントを学ぶ。
	電気の利用における実験【6年】	手回し発電機や光電池の特性を知るとともに、発光ダイオードや電子オルゴール、コンデンサーなどを使った実験のポイントを学ぶ。
	気体検知管の使い方【6年】	気体検知管を不安なく使うポイントを学ぶ。
	葉のデンプンの検出法【6年】	光があたっているジャガイモの葉にできたデンプンを、ヨウ素液で検出するポイントを学ぶ。
	天体望遠鏡の使い方【6年】	天体望遠鏡を使って太陽の黒点を観察する方法を学び、「月と太陽」での観察のポイントを学ぶ。
※その他希望する研修内容があれば、相談に応じる。		

資料

科学技術教育普及活動の概要

1 サイエンスカー訪問活動

- (1) 趣 旨
 - ・ 小学校の児童を対象に楽しい理科工作や実験・観察を行い、科学に対する興味・関心を高め、科学的なものの見方や考え方を育てることを目的とする。
 - ・ 理科教育の振興と科学の知識・技術の普及および教員の指導力の向上を図るため、各学校の校内研修を支援し、その活性化に資する。
- (2) 対象・募集校数
 - ・ 児童数 120 名以下の小学校及び義務教育学校（前期課程）
 - ・ 特別支援学校小学部（希望テーマ及び内容について要相談）20 校程度
- (3) 実施方法
当センター（科学情報部）職員が対象校を訪問し、各校が希望した学習テーマを指導する。
- (4) 活動内容
 - ア 児童の豊かな感性と探究心の育成
当センターで開発した教材を利用した実験・観察やものづくりを通して、次のような児童の育成を目指す。
 - ・ 既習の知識や経験を生かしながら、創意工夫して取り組む児童
 - ・ 試行錯誤しながら、「できた」喜びを味わう児童
 - ・ 「なぜ」を追究して、分かろうとする児童
 - ・ 自然の美しさや不思議さに感動できる児童
 - ・ 友達や先生と共感しながら、学び合う児童
 - イ 学校への支援
児童と一緒に活動したり、理科に関する質問に応じたりしながら、次のような支援を行う。
 - ① 理科の学習に関する啓発
 - ・ 実験・観察の基本的な操作に関すること
 - ・ 身近な素材や用具を使った理科工作や実験・観察に関すること
 - ・ 日常生活と科学に関すること
 - ② 指導が困難な領域に対する支援
 - ③ 実験・観察に関する理科教育相談

2 理科実験・観察訪問研修

- (1) 趣 旨
小学校教員の理科の指導力を向上し、理科教育の振興を図る。
- (2) 対象・募集校および機関
市町教育センター、小学校教育研究会およびサイエンスカー訪問活動実施校
- (3) 実施方法
当センター（科学情報部）職員が小学校等を訪問し、受講者が希望した研修テーマを、できるだけ会場校の施設・実験器具を使って指導する。
- (4) 研修内容
当センターが開発した研修テーマから、各校の希望に応じて研修を実施する。
 - ① 授業で使える楽しい教材・ものづくり
 - ② 実験・観察における教材・教具の基本的な取り扱い
 - ③ 教科書の内容と関連する実験・観察
 - ④ 教科書の実験における不安解消ポイント

科学技術教育普及活動のあゆみ

1 サイエンスカー訪問活動（事業開始：昭和 43 年度）

年度	経 過	
昭 43 (1968)	<ul style="list-style-type: none"> ・初代サイエンスカー「コスモス号」が富山県理科教育センターに配置される ・山間地等の小規模小中学校、社会教育団体等への訪問を開始 ・文集「こすもす」第1集発行 	<ul style="list-style-type: none"> ◎最新機器等の展示 ◎科学映画の上映 
昭 45	<ul style="list-style-type: none"> ・富山県科学教育センターと改称 	
昭 48	<ul style="list-style-type: none"> ・センター自主開発教材による実験教室を試行 	
昭 49 (1974)	<ul style="list-style-type: none"> ・センター自主開発教材による科学教室を開始 	<ul style="list-style-type: none"> ◎科学教室(児童生徒対象)
昭 51	<ul style="list-style-type: none"> ・可動式プラネタリウムがトヨタ自動車より寄贈される 	<ul style="list-style-type: none"> ◎教育機器の活用法(教員対象)
昭 53	<ul style="list-style-type: none"> ・2代目「コスモス号」に更新 	<ul style="list-style-type: none"> ◎科学映画の上映
昭 57 (1982)	<ul style="list-style-type: none"> ・富山県総合教育センター第二研修部に改組 ・訪問対象を小中学校児童生徒とする (社会教育団体等は中止) 	<ul style="list-style-type: none"> ◎科学教室(内容改訂) 
昭 62	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問対象を12学級以下の小学校とする 	<ul style="list-style-type: none"> ◎科学教室(内容改訂)
平 2	<ul style="list-style-type: none"> ・対象を6学級以下の小学校とする 	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人が積極的に取り組むことができる理科工作や観察・実験等の学習テーマを設定する。
(1990)	<ul style="list-style-type: none"> ・第二研修部を科学教育部に改称 (文集「こすもす」平成元年～6年度隔年発刊) 	
平 6	<ul style="list-style-type: none"> ・対象を6学級以下の小学校とする (ただし、前年度訪問校を除く) 	
平 8	<ul style="list-style-type: none"> ・可動式プラネタリウムを更新 	
平 9	<ul style="list-style-type: none"> ・3代目「コスモス号」に更新 	<ul style="list-style-type: none"> ◎科学教室(内容改訂) 
平 14 (2002)	<ul style="list-style-type: none"> ・科学教育部を科学情報部に改称 	
平 15	<ul style="list-style-type: none"> ・対象を児童数100名以下の小学校とする(15校募集) 	<ul style="list-style-type: none"> ◎科学教室(内容改訂)
平 19		<ul style="list-style-type: none"> ・中、高学年を主な対象とする
平 20	<ul style="list-style-type: none"> ・対象を児童数120名以下の小学校とする(10校募集) 	<ul style="list-style-type: none"> ◎科学教室(内容改訂)
平 25		<ul style="list-style-type: none"> ・低、中、高学年を対象とする
平 29	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問活動50年、感想文集「こすもす」第47集発刊 	<ul style="list-style-type: none"> ◎科学教室(内容改訂)
令 2	<ul style="list-style-type: none"> ・感想文集「こすもす」第50集発刊 	<ul style="list-style-type: none"> 4代目サイエンスカー
令 3	<ul style="list-style-type: none"> ・4代目「コスモス号」更新 	
令 4	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学校(小学部)を対象とする 	
令 6	<ul style="list-style-type: none"> ・児童数120名以下の小学校及び義務教育学校(前期課程)のない市町より1校ずつ(該各市町教育センターと相談) 	
	現在に至る。	
	※延べ参加児童数 217,336名(延べ訪問校 2,273校)	

2 理科実験・観察訪問研修（事業開始：平成 14 年度）

年度	経 過
平 14 (2002)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 理科実験・観察巡回研修を開始 (サイエンスカー訪問校 20 校、巡回研修のみ 10 校)
平 15	<ul style="list-style-type: none"> ・ 募集校変更 (サイエンスカー訪問校 15 校、巡回研修のみ 15 校)
平 19	<ul style="list-style-type: none"> ・ 募集校変更 (サイエンスカー訪問校 10 校、巡回研修のみは理数大好き地域モデル事業指定校対象) ・ 募集対象変更
平 20	<ul style="list-style-type: none"> (サイエンスカー訪問校 10 校、巡回研修のみは希望する市町教育センター等と協業で、対象市町センター 管内小学校教員の希望者)
平 23	<ul style="list-style-type: none"> ・ 理科実験・観察巡回研修を理科実験・観察訪問研修に改称
	<p>現在に至る。 ※延べ参加教員数 9,687 名（延べ訪問機関 442 箇所）</p>



科学技術教育普及活動の参加者数・受講者数等の経過

サイエンスカー訪問活動

対象	学習テーマ	平 28	平 29	平 30	令元	令 2	令 3	令 4	令 5	令 6	令 7
低学年	しゃぼん玉遊び	162	19	201	170	70	93	103	222	278	119
	飛行機作り	0	59	71	29	39	105	54	30	24	92
	音遊び (H26 まで笛作り)	47	19	18	4	19	0	33	35	0	26
	静電気遊び	43	0	26	25	65	15	35	14	15	19
	空気遊び	67	169	15	101	60	91	112	65	55	129
	生き物に親しもう	新規	34	0	0	0	0	0	0	0	0
	まわして遊ぼう							新規	19	16	17
	空を飛ぶ種									新規	11
中学年	鏡遊び	0	0	6	18	21	14	0	27	26	28
	磁石遊び	16	39	22	0	34	0	20	40	55	18
	風船ホバークラフト作り	87	34	104	36	124	64	84	187	101	67
	風で動かそう	0	53	0	14	15	18	0	0	0	23
	ゴムで動かそう	15	5	53	36	26	16	41	1	83	34
	浮沈子で遊ぼう	45	0	28	0	0	0	0	0	0	21
	噴水遊び	132	34	13	52	43	52	67	59	15	51
	骨と筋肉の働き	0	0	0	19	16	42	0	4	1	24
	小さな生き物の観察	16	0	20	94	15	46	0	0	34	15
	電気遊び	0	55	27	48	0	0	37	0	41	0
中高学年	熱気球作り	94	78	36	78	45	108	117	27	34	21
	ロウソクの科学	20	0	0	0	0	0	0	14	0	21
	葉脈標本作り	0	0	29	0	0	0	14	7	48	9
	星の学習	0	20	0	10	14	20	4	15	40	21
	光の不思議	36	53	0	0	17	26	23	2	38	34
	しんきろうの世界	新規	55	0	0	24	3	0	0	13	0
	結晶ツリーを作ろう							新規	36	27	0
高学年	簡易モーター作り	48	111	39	53	63	2	10	37	6	32
	ミクロの世界を観察しよう	46	18	0	49	27	52	35	36	0	16
	手作り顕微鏡	休止	廃止								
	ぼんぼん蒸気船	87	21	125	14	72	72	141	64	44	66
	砂の中の宝物探し	0	18	53	35	0	27	20	16	32	52
	化石模型作り	0	0	38	70	22	55	21	18	21	18
	バーチャル火山噴火	144	103	58	109	0	57	56	67	55	15
	電気の利用	15	13	32	30	27	0	23	0	0	0
月の満ち欠け	29	31	14	41	37	63	62	19	14	38	
合 計	1,149	1,041	1,028	1,135	895	1,041	1,112	1,061	1,116	1,037	
訪問校数	22	21	22	23	15	16	23	26	25	26	
対象校規模	児童数 120 名以下の小学校等										備考

備考 募集対象校

- ・児童数 120 名以下の小学校及び義務教育学校（前期課程）
- ・特別支援学校小学部（希望テーマ及び内容について要相談）
- ・令和 6 年度より、児童数 120 名以下の小学校及び義務教育学校（前期課程）のない市町より 1 校ずつ（該当市町教育センターと相談）

理科実験・観察訪問研修の経過

No	研修テーマ	平 28	平 29	平 30	令元	令 2	令 3	令 4	令 5	令 6	令 7
1-1-1	しゃぼん玉遊び	0	0	0	0	0	0	0	0	23	0
1-1-2	飛行機作り	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1-1-3	音遊び	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1-1-4	静電気遊び	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1-1-5	空気遊び	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1-1-6	生き物に親しもう	新規	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1-2-1	鏡遊び(万華鏡)	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0
1-2-2	磁石遊び(磁石の性質【3年】)	0	0	20	0	0	0	20	14	0	0
1-2-3	風船ホバークラフト作り	12	40	0	0	0	0	10	0	13	0
1-2-4	風で動かそう(風の働き)	0	0	0	19	0	0	0	0	0	0
1-2-5	ゴムで動かそう(ゴムの働き)	20	21	31	0	0	0	20	11	0	0
1-2-6	空気と水の性質(浮沈子)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1-2-7	噴水遊び	0	0	8	0	0	10	0	0	0	0
1-2-8	骨と筋肉の働き(骨と筋肉模型)	25	21	0	0	0	0	0	0	0	0
1-2-9	小さな生き物の観察	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1-2-10	電気遊び	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1-3-1	熱気球作り	0	0	0	21	0	0	0	0	0	0
1-3-2	ロウソクの科学	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0
1-3-3	葉脈標本作り	12	0	79	0	0	0	10	0	0	0
1-3-4	星の学習(光る星座シート)	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0
1-3-5	光の不思議	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0
1-3-6	しんきろうの世界	0	30	0	0	0	0	0	0	0	0
1-4-1	簡易モーター作り	0	12	0	0	0	0	20	0	0	0
1-4-2	顕微鏡で見る世界	0	13	0	0	0	0	0	16	0	0
1-4-3	ぼんぼん蒸気船	81	54	0	0	0	0	10	0	0	0
1-4-4	砂の中の宝物探し	24	27	0	0	0	0	0	0	0	0
1-4-5	化石模型作り	4	6	40	0	0	14	0	16	0	0
1-4-6	バーチャル火山噴火	0	42	0	27	0	0	0	0	0	0
1-4-7	電気の利用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1-4-8	月の満ち欠け	34	12	20	58	0	13	0	23	0	0
2-1	電気を使った実験の基本操作	13	0	20	39	0	0	22	10	0	0
2-2	化学実験の基本操作(そのⅠ)	37	6	0	0	0	0	0	0	0	0
2-3	化学実験の基本操作(そのⅡ)	0	0	30	0	11	0	0	0	0	0
2-4	顕微鏡の基本的な扱い方	18	36	21	0	11	5	0	0	0	0
2-5	ガラス細工の基本操作	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3-1	風とゴムのはたらき【3年】						新規	10	0	0	0
3-2	物の温まり方【4年】	0	0	15	0	0	12	11	0	0	47
3-3	物質の3つのすがた【4年】	11	0	45	21	0	0	0	16	15	10
3-4	学校周辺の自然観察【3・4年】	0	20	0	0	0	27	0	0	0	0
3-5	試験管に雪をふらせよう【5年】	81	61	55	11	0	0	0	0	10	0
3-6	学校周辺の自然観察【5・6年】	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0
3-7	川原の観察方法【5・6年】	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
3-8	電気の利用【6年】	0	0	14	15	0	0	0	0	0	11
3-9	水溶液の性質調べ【6年】	9	0	53	43	0	0	31	0	13	0
3-10	水溶液と金属の反応【6年】	0	34	41	18	0	38	0	0	0	8
3-11	動物の呼吸による二酸化炭素の発生【6年】	44	20	0	0	0	0	0	0	0	0
3-12	地層の観察方法【6年】	0	45	0	0	0	0	0	0	0	0
3-13	動物の体のつくり【6年】	0	0	0	0	0	11	0	0	0	0
3-14	てこのはたらき【6年】	14	20	12	0	0	24	13	0	0	0
3-15	学びを深める実験・観察【学年共通】				新規	24	0	0	0	0	0
4-1	水の沸騰する温度【4年】	0	45	0	0	0	0	14	0	0	0
4-2	振り子の実験のポイント【5年】	0	15	0	16	0	0	0	0	0	0
4-3	電磁石の実験とポイント【5年】	23	29	0	0	18	5	24	14	0	0
4-4	電気の利用における実験【6年】						新規	12	0	0	0
4-5	気体検知管の使い方【6年】	0	0	0	0	0	13	0	0	0	0
4-6	葉のデンプンの検出法【6年】	11	0	21	12	11	0	0	0	0	0
4-7	天体望遠鏡の使い方【6年】	0	30	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ受講者計 (参加教員数)		496 (339)	651 (486)	569 (499)	405 (286)	95 (85)	185 (154)	255 (181)	120 (120)	86 (86)	87 (87)
訪問校(機関)数 平成20年より訪問		15	22	20	15	5	8	8	5	4	4
サイエンスカー訪問校数		2	2	2	2	2	1	1	0	2	4

～編集後記～

感想文集「こすもす」第55集ができ上がりました。ご協力ありがとうございました。

今年度、サイエンスカー訪問活動では26校を訪問し、1,037名のみなさんと理科の実験やものづくりをしました。文集を読むと、みなさんのきらきらとした目の輝きが思い出されます。

理科実験・観察訪問研修は、6会場で実施し、87名の先生方に受講していただきました。受講者の感想には「理科は準備がたいへんだけれど、子どもたちにも理科を大好きになってもらいたいです。」と、綴られていました。

今後も、サイエンスカー訪問活動、理科実験・観察訪問研修をさらに充実発展させ、児童や先生方が一層、科学の楽しみを味わえるよう、さらなる努力をしていきます。今後ともよろしくお願いいたします。



(ユニホームのポロシャツ)

(担当者一同)

富山県総合教育センター公式 Instagram

令和7年1月より富山県総合教育センターの公式 Instagram を開設しました。研修・講座のお知らせ、研修風景、調査研究事業等、先生方に役立つ情報を随時お伝えします。是非、フォローをお願いします。



令和7年度科学技術教育普及活動
「サイエンスカー訪問活動」「理科実験・観察訪問研修」

感想文集 **こすもす** 第55集

編集・発行 富山県総合教育センター
〒930-0866 富山県富山市高田 525
TEL (076) 444-6161

発行日 令和8年3月1日

